

取扱説明書 コンテンツマネージメントソフトウェア

Content Management Software Ver. 1.1

Windows



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

もくじ

はじめに	3	コンテンツの登録について	25
セキュリティに関するお願い	3	コンテンツを追加する	25
本書の表記について	4	コンテンツを編集する	26
コンテンツマネジメントソフトウェアの機能	5	コンテンツを再生する	27
コンテンツマネジメントソフトウェアに登録可能な機器数について	5	コンテンツを削除する	27
コンテンツマネジメントソフトウェアの用語の定義	5	プレイリストを作成する	28
スケジュールで使用できるファイル	6	プレイリストを編集する	30
準備	7	プレイリストに登録したコンテンツを削除する	31
お使いのコンピューターをご確認ください	7	プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更する	32
必要なシステム構成	7	プレイリストを複製する	33
接続に必要なコンピューター環境	7	タイムテーブルの編集について	35
ソフトウェアをインストール / アンインストールする	8	タイムテーブルを編集する	35
インストール手順	8	タイムテーブルを新規に作成する	36
アンインストール手順	9	タイムテーブルに登録した映像コンテンツを削除する	36
基本的な操作の流れ	11	タイムテーブルを削除する	38
コンテンツマネジメントソフトウェアを起動する	11	タイムテーブルに登録したコンテンツの設定を変更する	38
コンテンツを登録する	12	スケジュールの編集について	39
タイムテーブルを作成する	14	スケジュールを新規に作成する	39
カレンダーを設定する	16	スケジュール名を変更する	39
スケジュールを設定する	17	スケジュールを複製する	40
スケジュールを出力する	18	スケジュールを削除する	40
コンテンツマネジメントソフトウェアを終了する	19	カレンダーの設定について	42
操作方法	20	タイムテーブルをカレンダーに設定する	42
各種画面について	20	複数選択と複数時の設定について	42
トップメニュー画面	20	[曜日繰り返し設定] について	43
[タイムテーブル] 画面	21	タイムテーブルの拡大表示について	44
[設定] タブ画面	22	作成済みのスケジュールを出力する	45
[コンテンツ登録] 画面 / [コンテンツ編集] 画面	23	作成したスケジュールの内容を確認する	48
[カレンダー] 画面	24	日付を選択して確認する場合	48
[出力] 画面	24	スケジュールを選択して確認する場合	48
		スケジュールを読み込む	50
		作成済みのデータを読み込む	50
		別のコンピューターにデータを移行する	52
		移行データを出力する	52
		移行データを読み込む	53
		出力機器の情報を登録・変更する	54
		出力機器の情報を登録する	54
		出力機器の情報を変更する	55
		出力機器の情報を削除する	55
		ソフトウェア情報を確認する	56
		困ったときは	57
		商標について	58

はじめに

セキュリティに関するお願い

本ソフトウェアをご使用になる場合、下記のような被害を受ける場合が想定されます。

- 本ソフトウェアを経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
- 悪意の第三者による本ソフトウェアの不正操作
- 悪意の第三者による本ソフトウェアの妨害や停止

セキュリティ対策を十分に行ってください。

- パスワードはできるだけ推測されにくいものにしてください。
- パスワードは定期的に変更してください。
- パナソニック コネクト株式会社およびその関係会社が、お客様に対して直接パスワードを照会することはありません。直接問い合わせがあっても、パスワードを答えないでください。
- ファイアウォールなどの設定により、安全性が確保されたネットワークでご使用ください。
- ご使用のコンピューターのパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限してください。

■無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイントとの間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば障害物（壁など）を越えてあらゆる場所からアクセスできるため、セキュリティ設定に不足があると、以下のような問題が発生するおそれがあります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、次のような通信内容を盗み見られる可能性があります。
 - ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
 - メールの内容
- 不正に侵入される
悪意ある第三者により個人や会社内のネットワークへ無断でアクセスされ、次のような不正行為を受ける可能性があります。
 - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN アダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が行われていない場合があります。お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN 機器をご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定を、それぞれの無線 LAN 機器の取扱説明書に従って行ってください。

なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

無線 LAN で使用する際のセキュリティ設定について、お客様ご自身で対処できない場合には、「パナソニック 業務用ディスプレイサポートセンター」までお問い合わせください。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

本書の表記について

■本書内の説明について

- 本書は、液晶ディスプレイ用の取扱説明書です。
- 本書ではデスクトップコンピューターを使用して、マウスで操作することを前提として説明しています。
お客様がお使いの OS やコンピューターの種類によっては、画面の大きさや表示が本書と異なることがあります。

■参照ページについて

- 本書では、参照ページを（☞ 00 ページ）のように示しています。

■用語について

- 本書およびソフトウェアにおいて、「機器」および「プロジェクター」と表現している箇所は液晶ディスプレイ（AF1 シリーズ）を対象としています。
- 本書では、SD メモリーカードおよび SDHC メモリーカードを「SD カード」と記載しています。
また、USB メモリーおよび USB メモリーカードリーダーを「USB メモリー」と記載しています。

コンテンツマネージメントソフトウェアの機能

コンテンツマネージメントソフトウェアは、機器にインストールされている「サイネージプレーヤー*1」でサイネージ再生するために必要なスケジュールのデータを、コンピューター上で作成するためのアプリケーションソフトです。

コンテンツマネージメントソフトウェアの機能の概要は次のとおりです。

*1 サイネージプレーヤーは、機器の OpenPort PLATFORM システムのファームウェア Ver.2.0 以降にインストールされています。

■コンテンツの登録 (👉 12 ページ)

コンテンツマネージメントソフトウェアにコンテンツ (静止画 / 動画ファイル) を登録します。

■タイムテーブルの編集 (👉 14 ページ)

1 日に再生するコンテンツの内容と再生時間、および再生順序を設定します。

■カレンダーの設定 (👉 16 ページ)

作成したタイムテーブルを、カレンダーの指定した日に設定します。

■スケジュールの出力 (👉 18 ページ)

作成済みのスケジュールを、SD カードおよび USB メモリーや LAN 経由で機器に出力します。

コンテンツマネージメントソフトウェアに登録が可能な機器数について

作成済みのスケジュールを指定した機器に LAN 経由で直接出力する場合、あらかじめ出力機器のネットワーク情報を登録しておく必要があります。

機器は最大 99 台まで登録できます。

コンテンツマネージメントソフトウェアの用語の定義

本書で用いる主な用語の定義は、次のとおりです。

用語	説明
スケジュール	静止画 / 動画などのコンテンツ、日付別の設定が含まれるカレンダー、1 日の中で何を再生するかを定義するタイムテーブルなどをいいます。
コンテンツ	コンテンツマネージメントソフトウェアで使用する素材のことをいいます。静止画 / 動画の再生用のコンテンツがあります。 静止画 / 動画コンテンツは、静止画 / 動画ファイルを用いてコンテンツマネージメントソフトウェアに登録します。なお、外部入力 / 音楽の再生用コンテンツと、明るさ / 電源の機器制御用コンテンツには対応していません。
映像コンテンツ	静止画 / 動画の再生用のコンテンツをいいます。なお、外部入力コンテンツには対応していません。
外部入力コンテンツ	この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
明るさコンテンツ	この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
電源コンテンツ	この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
プレイリスト	複数の静止画 / 動画コンテンツをまとめて、1 つの素材としてコンテンツマネージメントソフトウェアに登録したものをいいます。なお、外部入力コンテンツには対応していません。
タイムテーブル	1 日に再生するコンテンツの内容、再生時間、再生順序などを設定したものをいいます。

スケジュールで使用できるファイル

以下の静止画 / 動画ファイルを使用できます。

静止画	拡張子	フォーマット	制限事項
	jpg/jpeg	JPEG	画素数：最大 7 680 × 4 320 (プログレッシブ形式には対応していません。)

動画	拡張子	コーデック		制限事項*1	
		映像	音声	映像	音声
mp4	H.264/MPEG-4 AVC	AAC	解像度： 最大 1 920 x 1 080 最小 240 x 180 フレームレート： 最大 60 fps ビットレート： 最大 30 Mbps	サンプルレート： 最大 48 kHz チャンネル： 最大 2 ch ビットレート： 最大 384 kbps	

*1 以下の動画ファイルには対応していません。

- マルチアングル映像

お知らせ

- 静止画 / 動画ファイルの一部の情報については、該当のファイルにアクセス可能なコンピューターで確認できます。

操作例

- Windows コンピューターの場合

1. ファイルを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
2. [詳細] タブをクリックする

- 再生時間が 10 秒未満の動画ファイルは使用できません。
- LAN 経由でデータを送信する場合、コンテンツのファイル名は最大 50 文字までとなります。それ以上の場合にはファイル名を短くしていただくか、SD カードもしくは USB メモリーに出力してご使用ください。
- 使用できるファイルのサイズは最大 2 GB です。
なお、2 GB の動画ファイルを用いた場合の再生時間は次のとおりです。ただし、次の再生時間は目安であり、エンコードやコーデックなどの圧縮方法により、再生時間が異なる場合があります。

解像度	ビットレート	再生時間の目安
720 x 240	約 2 Mbps	約 120 分
720 x 480	約 5 Mbps	約 50 分

- DRM (Digital Rights Management、デジタル著作権管理) で保護されたファイルは使用できません。
- 記載されている対応フォーマットのファイルでも使用できないものがあります。
- SD カードおよび USB メモリーは、データ転送速度が速い製品をご使用ください。転送速度が遅いと、SD カードおよび USB メモリーに記録されている動画を正常に再生できない場合や、静止画の表示に時間がかかる場合があります。(スピードクラス：Class10 を推奨)
- 機器で使用できる SD カードおよび USB メモリーについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

準備

お使いのコンピューターをご確認ください

必要なシステム構成

コンテンツマネジメントソフトウェアを使用するには、あらかじめ次の条件を満たすコンピューターを準備してください。

- OS（オペレーティングシステム）：日本語版、英語版に対応
 - Windows 7 Ultimate 32/64bit、Professional 32/64bit、Home Premium 32/64bit
 - Windows 8.1 32/64bit、Pro 32/64bit
 - Windows 10 Home 32/64bit、Pro 32/64bit
- ソフトウェアライブラリー
 - Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上
- WEB ブラウザー
 - Internet Explorer 11
 - Windows 8.1 のモダン UI 用 Internet Explorer 11 を除く
- ディスプレイ解像度
 - 1 366 ドット x 768 ドット以上
- LAN 環境
 - 有線 LAN で接続する場合
LAN 端子：10Base-T/100Base-TX
 - 無線 LAN で接続する場合
準拠規格：IEEE802.11b/g/a/n
- SD カードリーダー、USB メモリーカードリーダー
作成したスケジュールを直接 SD カードおよび USB メモリーに書き込む場合に必要です。
お使いの機器で使用できる SD カードおよび USB メモリーについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 上記システム環境以外で使用された場合、および自作コンピューターで使用された場合の動作保証は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。

上記の条件を満たす、すべてのコンピューターについて動作を保証するものではありません。

接続に必要なコンピューター環境

機器とコンピューターを接続する前に、必ず次の設定をご確認ください。

■LAN の設定

- LAN 機能が内蔵されているコンピューター
 - LAN 機能が有効になっていますか？
- LAN 機能が内蔵されていないコンピューター
 - LAN アダプターが正しく認識されていますか？
 - LAN アダプターが有効になっていますか？
 - 事前に LAN アダプターのドライバーをインストールしてください。
ドライバーのインストール方法は、LAN アダプターの取扱説明書を確認してください。

お知らせ

- セキュリティー（ファイアウォール）ソフトや LAN アダプターのユーティリティソフトがインストールされていると、機器と接続できないことがあります。
- すべての LAN アダプターやコンピューターに内蔵されている LAN アダプターでの動作を保証するものではありません。

ソフトウェアをインストール / アンインストールする

コンテンツマネジメントソフトウェアをインストールするには、次のものを事前にインストールしておく必要があります。

- Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上
ご使用のコンピューターにインストールされていない場合は、Microsoft のホームページからダウンロードしてください。

インストール手順

コンテンツマネジメントソフトウェアをコンピューターにインストールします。

- コンピューターにインストールを開始する前に、起動しているすべてのソフトウェアを終了してください。正しくインストールできなくなる場合があります。

1 ソフトウェアをダウンロードする

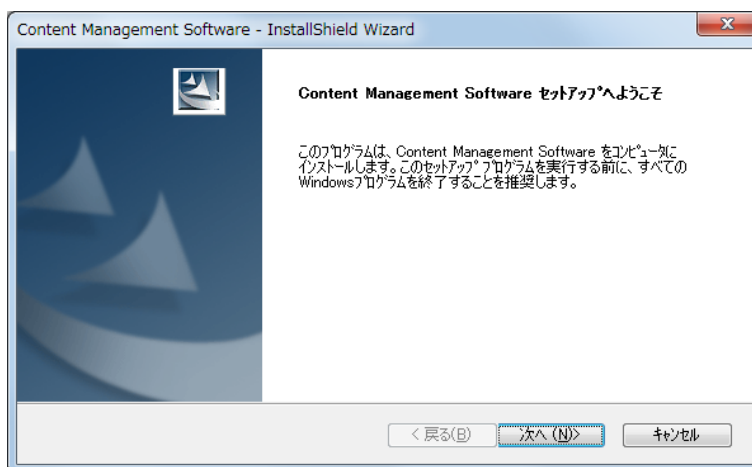
- コンテンツマネジメントソフトウェアは、WEB サイト (<http://panasonic.biz/prodisplays/download/software/index.html>) からダウンロードしてください。

2 インストーラーを起動する

- WEB サイトからダウンロードしたファイルを解凍します。解凍して作成されたフォルダー内の、「setup.exe」をダブルクリックします。

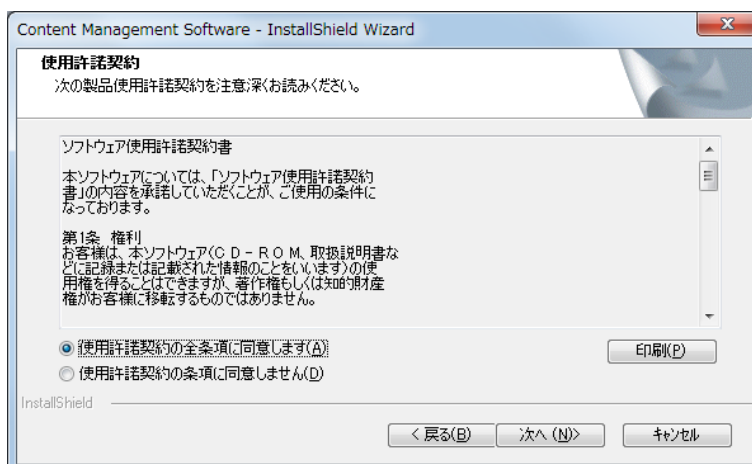


- インストーラーが起動するとインストール画面が表示されます。



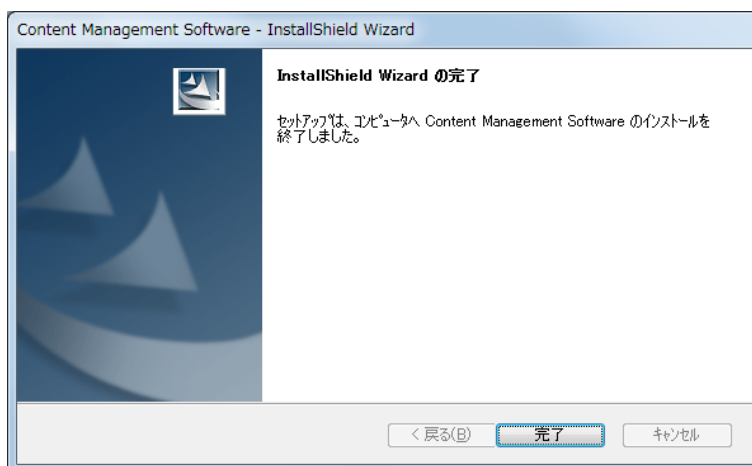
3 使用許諾契約を確認する

- 使用許諾契約の全文を読み、契約内容に同意する場合は、「使用許諾契約の全条項に同意します (A)」を選択します。



4 画面の指示に従ってコンテンツマネジメントソフトウェアをインストールする

- 完了画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックしてインストーラーを終了します。



- インストールが完了すると、デスクトップ上にショートカットアイコンが作成されます。



アンインストール手順

■Windows 7 の場合

- 1 「スタート」 → 「コントロールパネル」 → 「プログラムのアンインストール」 から「Content Management Software」を選択して「アンインストール」をクリックする
- 2 画面の指示に従ってコンテンツマネジメントソフトウェアをアンインストールする

■Windows 8.1/Windows 10 の場合

- 1 キーボードの「Windows ロゴ」キーを押しながら「X」キーを押して、「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」から「Content Management Software」を選択して「アンインストール」をクリックする
- 2 画面の指示に従ってコンテンツマネージメントソフトウェアをアンインストールする

基本的な操作の流れ

コンテンツマネジメントソフトウェアでは、はじめに、機器でサイネージ再生を行うために使用するコンテンツの登録が必要です。1日分の再生順序などを決めるタイムテーブルでは、登録したコンテンツを使います。タイムテーブルができると、カレンダーを使ってサイネージ再生したい日付にタイムテーブルを設定していくことで、機器でサイネージ再生に必要なデータ、スケジュールを完成させることができます。スケジュールは、SDカードもしくはUSBメモリー、またはLAN経由で機器に出力することができます。

ここでは、コンテンツマネジメントソフトウェアの起動から終了までの基本的な操作手順について説明します。それぞれの操作方法について、詳しくは「操作方法」(☞ 20 ページ)をご覧ください。

コンテンツマネジメントソフトウェアを起動する

インストールしたコンテンツマネジメントソフトウェアを起動します。

1 デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックする

- コンテンツマネジメントソフトウェアが起動し、トップメニュー画面が表示されます。



お知らせ

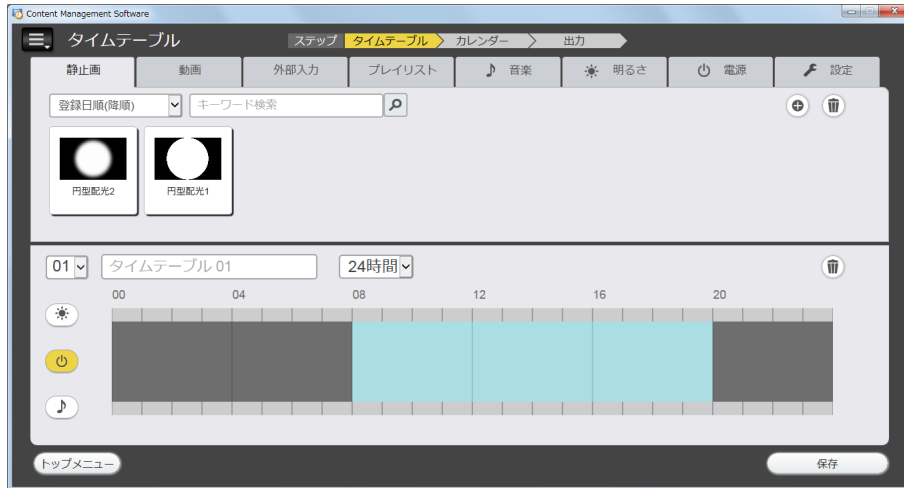
- 本書内の操作手順にある「ファイル選択画面」は、OS標準の機能を使用しています。
- タブレットでコンテンツマネジメントソフトウェアをご使用になる場合は、端末の画面を横向きにして操作してください。

コンテンツを登録する

コンテンツマネジメントソフトウェアでスケジュールを作成するには、まず、静止画 / 動画ファイルを、コンテンツとして登録します。ここでは、静止画コンテンツを登録する場合を例とします。

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- [タイムテーブル] 画面が表示されます。



2 [静止画] タブを選択した状態で、画面右上にある⊕をクリックする

- ファイル選択画面が表示されます。

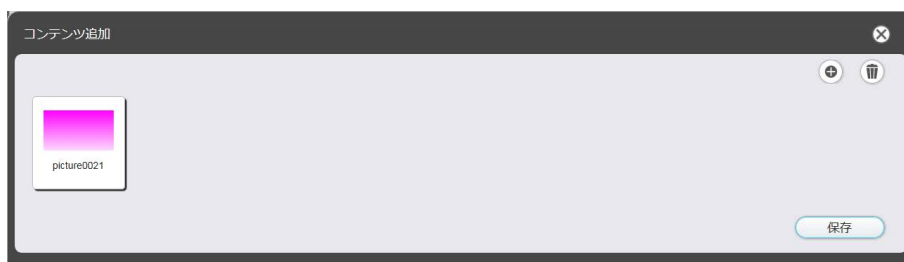
3 登録する静止画ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックする

- [コンテンツ追加] 画面が表示されます。



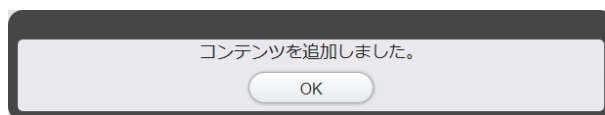
4 コンテンツ名と再生時間を入力し、[決定] ボタンをクリックする

- [コンテンツ追加] 画面に登録されます。

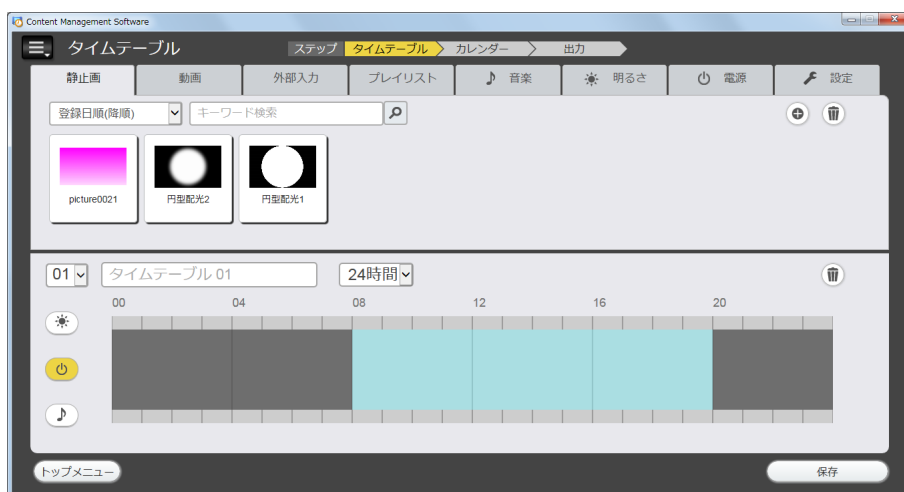


5 コンテンツの追加が完了したら [保存] ボタンをクリックする

6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択した静止画ファイルがコンテンツとして登録されます。



お知らせ

- 動画ファイルをコンテンツとして登録する場合は、手順 2 で [動画] タブを選択してください。
- コンテンツマネージメントソフトウェアをインストール後、はじめてコンテンツを登録する場合の手順です。2 回目以降、あらためてコンテンツを登録する場合について、詳しくは“コンテンツを追加する” (25 ページ) をご覧ください。
- 複数のコンテンツを決まった順序で繰り返し使用したい場合は、プレイリストを作成すると便利です。プレイリストの作成について、詳しくは“プレイリストを作成する” (28 ページ) をご覧ください。

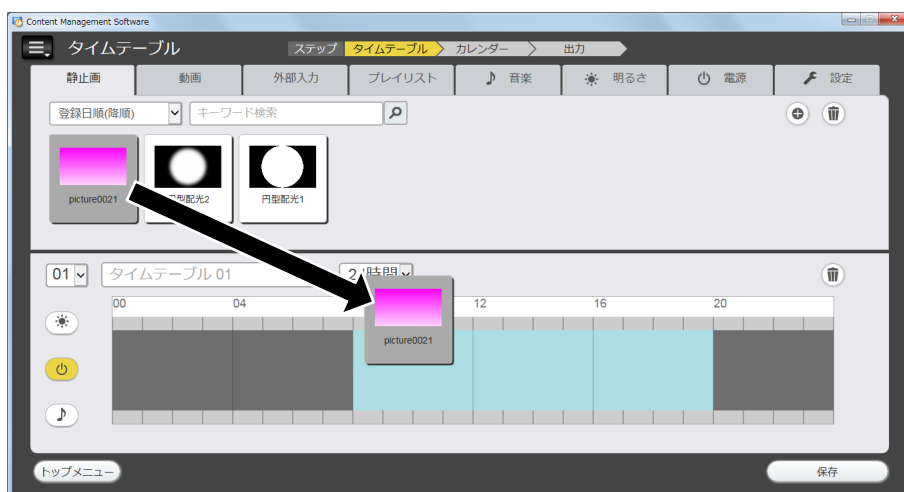
続いて、“タイムテーブルを作成する”の手順に進みます。

タイムテーブルを作成する

1日に再生するコンテンツの内容と再生時間、および再生順序をタイムテーブルとして設定します。

1 コンテンツをタイムテーブルに登録する

- 登録した静止画コンテンツを、画面下部のタイムテーブル上にドラッグ&ドロップします。



- [コンテンツ登録] 画面が表示されます。

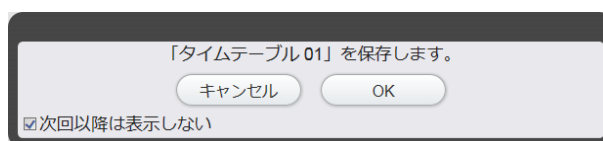
2 各種設定を行い、[決定] ボタンをクリックする

- [コンテンツ登録] 画面で、[コンテンツ名]、[開始時刻]、[終了時刻] もしくは [再生時間] を入力します。

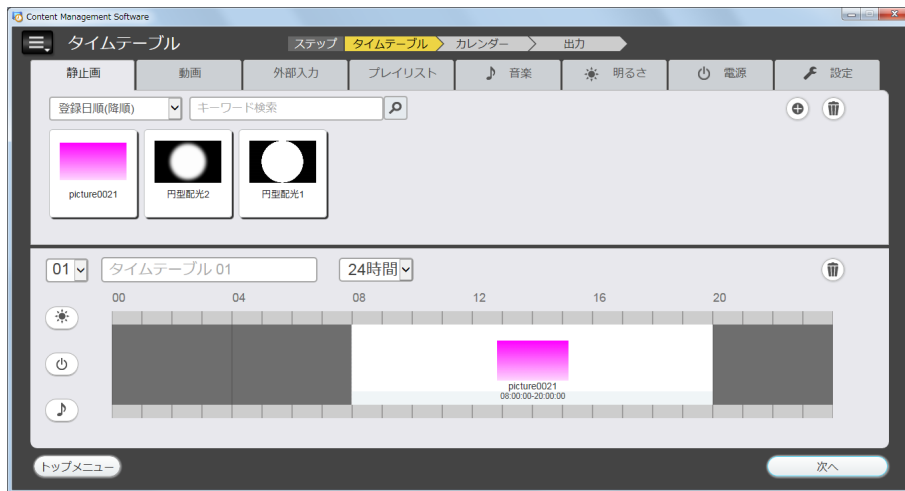


3 タイムテーブルを保存する

- タイムテーブル名を入力し、[保存] ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。



- タイムテーブルを保存すると、[保存] ボタンが [次へ] ボタンに切り換わります。
- [次回以降は表示しない] チェックボックスにチェックを入れて [OK] ボタンをクリックすると、次回以降、この確認画面は表示されません。チェックボックスの設定は、編集集中のスケジュールに対してのみ有効となります。
- [OK] ボタンをクリックすると、タイムテーブルが作成されます。



- [次へ] ボタンをクリックすると、タイムテーブルを設定するカレンダーに移動します。

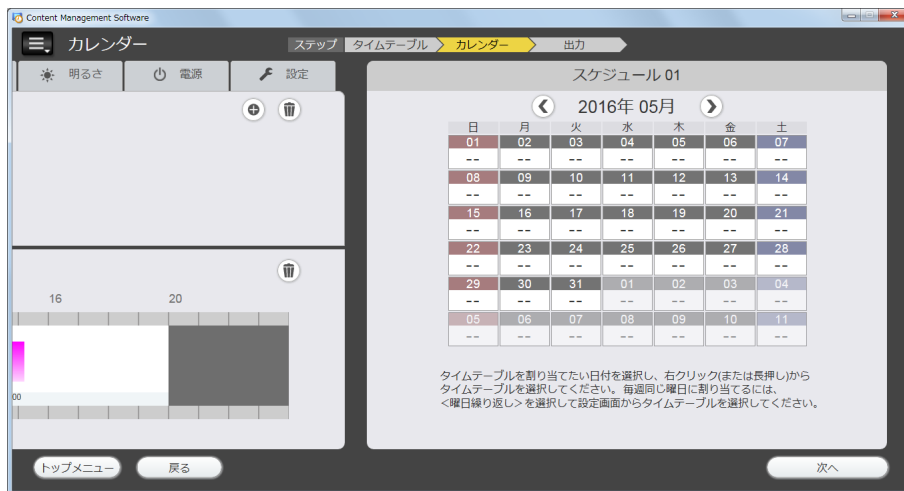
お知らせ

- コンテンツマネージメントソフトウェアをインストール後、はじめてタイムテーブルを作成する場合の手順です。2 回目以降、新規でタイムテーブルを作成する場合について、詳しくは“タイムテーブルを新規に作成する” (36 ページ) をご覧ください。
- 静止画コンテンツの [円形配光 1] と [円形配光 2] については非対応フォーマットのため、機器で再生することはできません。

続いて、“カレンダーを設定する” の手順に進みます。

カレンダーを設定する

作成したタイムテーブルを、カレンダーを使って指定した日に設定します。

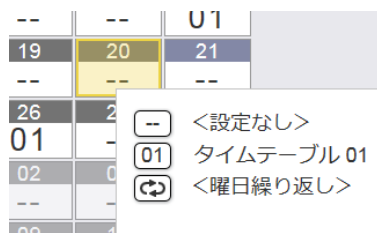


1 タイムテーブルをカレンダーに設定する

- カレンダーで、タイムテーブルを設定する日をクリックします。
- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。

2 タイムテーブルを設定する

- 選択状態の日付で右クリック、もしくはタッチ操作の長押しを行い、設定したいタイムテーブルを選択します。



お知らせ

- [<曜日繰り返し>] を選択すると、曜日ごとにスケジュールを設定することができます。設定方法について、詳しくは“[曜日繰り返し設定] について” (🔍 43 ページ) をご覧ください。

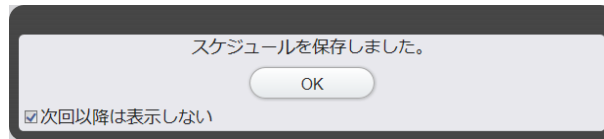
続いて、“スケジュールを設定する”の手順に進みます。

スケジュールを設定する

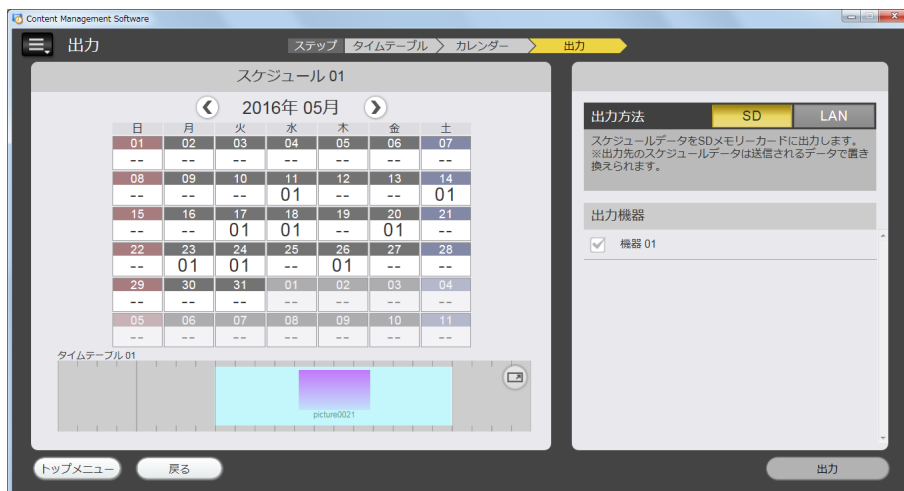
カレンダーに設定したタイムテーブルを、スケジュールに設定します。

1 スケジュールを保存する

- タイムテーブルを設定し、[次へ] ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます。



- [次回以降は表示しない] チェックボックスにチェックを入れて [OK] ボタンをクリックすると、次回以降、この確認画面は表示されません。チェックボックスの設定は、編集中のスケジュールに対してのみ有効となります。
- [OK] ボタンをクリックすると、これまでの設定を保存し、出力機器を選択する画面に移動します。



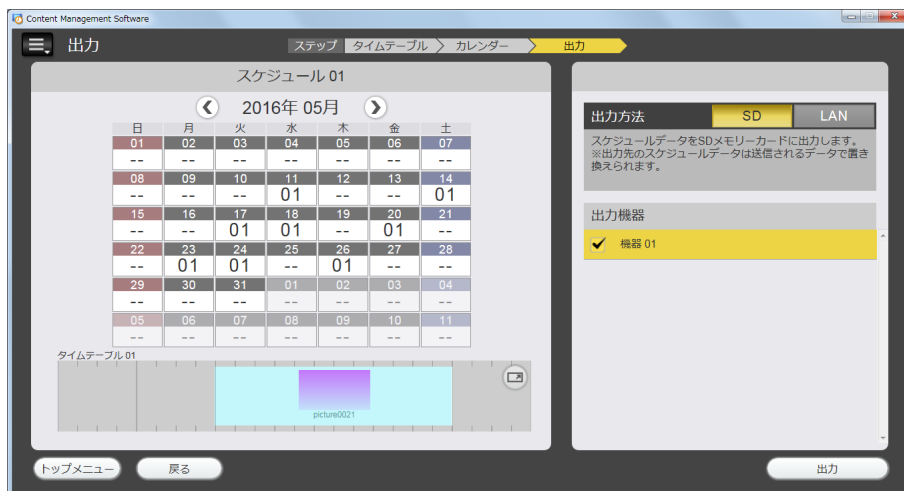
続いて、“スケジュールを出力する”の手順に進みます。

スケジュールを出力する

作成したスケジュールの出力方法と出力機器の選択を行います。

1 出力方法と出力機器を選択する

- 選択した出力方法と出力機器が黄色く表示され、選択した出力機器にはチェックマークが付きます。



2 [出力] ボタンをクリックする

- 出力方法と出力機器を選択し、[出力] ボタンをクリックします。
- 出力方法は、SD、LANの2通りがあります。それぞれの出力方法について、詳しくは“作成済みのスケジュールを出力する” (☞ 45 ページ) をご覧ください。

お知らせ

- はじめて出力を行う場合、LAN を選択して [出力] ボタンをクリックすると、機器情報入力画面が表示されます。機器の IP アドレスやユーザー名、パスワード、ポート番号を入力して設定を行ってください。設定方法について、詳しくは“出力機器の情報を登録する” (☞ 54 ページ) をご覧ください。
- LAN 経由で出力する場合、機器と接続するには、機器側での設定 (「LAN 制御」アプリケーションソフトの「コマンド制御」を ON に設定し、「サイネージプレーヤー」アプリケーションソフトを起動) が必要となります。「LAN 制御」アプリケーションソフトおよび「サイネージプレーヤー」アプリケーションソフトについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- [ユーザー名] と [パスワード] は、機器の「LAN 制御」アプリケーションソフトで設定されている [ユーザー名] と [パスワード] を入力してください。「LAN 制御」アプリケーションソフトについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- 出力完了後、コンテンツが再生するまでに時間がかかる場合があります。再生タイミングは、コンテンツの開始時刻や再生時間によって異なります。

コンテンツマネージメントソフトウェアを終了する

コンテンツマネージメントソフトウェアを終了します。

1 コンテンツマネージメントソフトウェアの画面右上にある「X」ボタンをクリックする

- コンテンツマネージメントソフトウェアが終了します。

操作方法

“基本的な操作の流れ”で説明した操作手順を含むコンテンツマネジメントソフトウェアの機能について説明します。

各種画面について

コンテンツマネジメントソフトウェアの各種画面について説明します。


トップメニュー画面

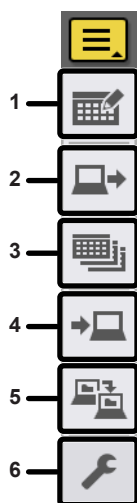
コンテンツマネジメントソフトウェアを起動すると、トップメニュー画面が表示されます。各メニューのボタンをクリックすると、クリックしたメニューの操作画面に移動します。



- 1 【作成・編集】メニュー**
スケジュールの作成や編集を行います。スケジュールの新規作成や、以前に作成したスケジュールを編集することができます。
- 2 【出力】メニュー**
作成したスケジュールを機器に出力して、運用できるようにします。スケジュールと出力先機器を選択して、出力することができます。
- 3 【確認】メニュー**
作成したスケジュールの内容を確認できます。日付をもとに確認する方法と、スケジュールをもとに確認する方法の2通りの方法があります。
- 4 【データ移行】メニュー**
コンテンツマネジメントソフトウェアと同じ環境を、別の対応コンピューターに移行するためのデータを出力します。[出力]の場合は保存先を選択、[読込]の場合はデータファイルを選択します。
- 5 【読込】メニュー**
機器で使用しているスケジュールのデータを読み込むことができます。[SDメモリーカードデータ]は、SDカードもしくはUSBメモリーに出力したスケジュールを読み込むことができます。なお、[バックアップデータ]は、この機器では対応していません。
- 6 【機器設定】メニュー**
スケジュールのデータの出力先として、機器の固有情報の登録を行います。機器に名前をつけたり、LAN経由で出力したりするときに使うネットワーク情報を登録することができます。
- 7 ⓘ ボタン**
コンテンツマネジメントソフトウェアの情報が確認できます。

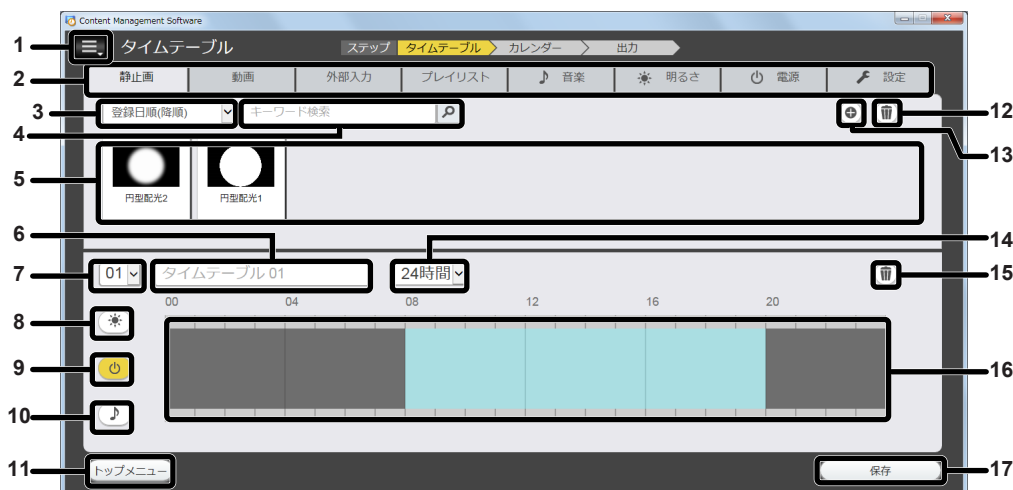
■ ドロップダウンメニュー


[タイムテーブル] 画面などの左上にあるをクリックすると、トップメニュー画面のショートカットが表示されます。



- 1 [作成・編集] メニュー
- 2 [出力] メニュー
- 3 [確認] メニュー
- 4 [読込] メニュー
- 5 [データ移行] メニュー
- 6 [機器設定] メニュー

[タイムテーブル] 画面



- 1 ドロップダウンメニュー**
トップメニュー画面のショートカットを表示します。
- 2 コンテンツ種類タブ**
スケジュール/タイムテーブルに登録するコンテンツの種類を選択します。
クリックすると、「コンテンツ一覧」の表示が切り換わります。
[設定] タブを選択すると、各種設定を変更できます。
- 3 コンテンツ並び替え**
「コンテンツ一覧」の表示順序を選択します。
[登録日順 (昇順)] / [登録日順 (降順)] :
コンテンツを、登録日順で表示します。
[名称順 (昇順)] / [名称順 (降順)] :
コンテンツを、コンテンツ名順で表示します。
[ファイル名順 (昇順)] / [ファイル名順 (降順)] :
コンテンツを、ファイル名順で表示します。
- 4 [キーワード検索]**
検索したい文字列を入力してをクリックすると、スケジュールに登録されているコンテンツを検索します。検索対象はコンテンツによって異なります。
静止画/動画コンテンツ: コンテンツ名とファイル名
プレイリスト: プレイリスト名
検索結果は「コンテンツ一覧」に表示されます。
- 5 コンテンツ一覧**
タイムテーブルに登録されているコンテンツを表示します。
- 6 タイムテーブル名**
タイムテーブルの名称を入力します。
または、編集中のタイムテーブル名を表示します。クリックすると、タイムテーブル名を編集できます。
- 7 タイムテーブル管理番号**
編集中のタイムテーブルの管理番号を表示します。
タイムテーブル作成時に自動的に付与されます。
クリックすると、タイムテーブルの新規作成や、タイムテーブルの編集対象を切り換えることができます。
- 8 明るさコンテンツ表示アイコン**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 9 電源コンテンツ表示アイコン**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 10 音楽コンテンツ表示アイコン**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 11 [トップメニュー] ボタン**
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 12 コンテンツ削除アイコン**
コンテンツを削除します。
- 13 コンテンツ追加アイコン**
コンテンツを追加登録します。
- 14 表示スケール**
「タイムテーブル」の表示スケールを設定します。
- 15 タイムテーブル登録コンテンツ削除アイコン**
タイムテーブルに登録したコンテンツを削除します。

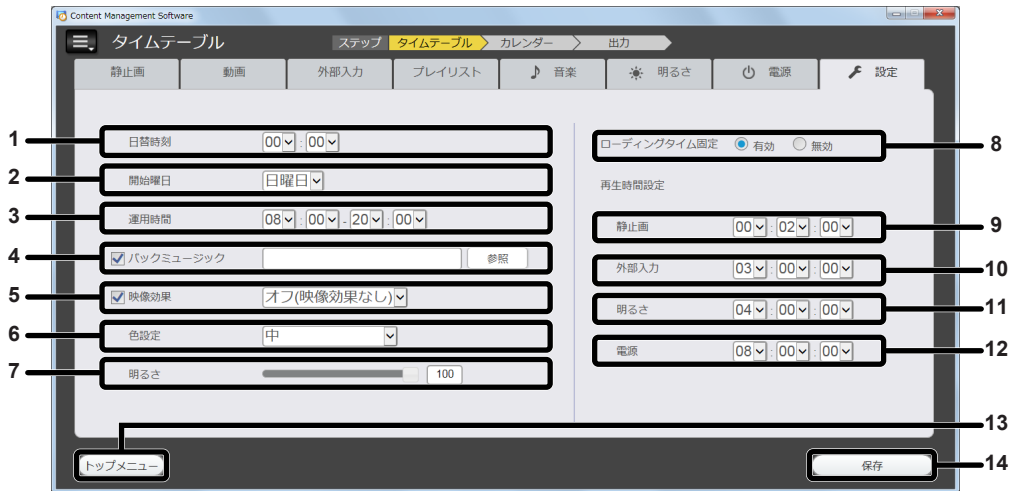
16 タイムテーブル

タイムテーブルに登録したコンテンツを表示します。

17 [保存] ボタン

タイムテーブルを保存します。タイムテーブルを保存すると、[次へ] ボタンに切り換わります。

【設定】タブ画面



- 1 [日替時刻]**
1 日の開始時刻を設定します。
- 2 [開始曜日]**
カレンダーで表示される週初めの曜日を設定します。
- 3 [運用時間]**
1 日の運用時間を設定します。
- 4 [バックミュージック]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 5 [映像効果]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 6 [色設定]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 7 [明るさ]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 8 [ローディングタイム固定]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 9 [再生時間設定] - [静止画]**
静止画コンテンツを登録するときに設定される、デフォルトの再生時間を設定します。
- 10 [再生時間設定] - [外部入力]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 11 [再生時間設定] - [明るさ]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 12 [再生時間設定] - [電源]**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 13 [トップメニュー] ボタン**
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。
- 14 [保存] ボタン**
タイムテーブルを保存します。タイムテーブルを保存すると、[次へ] ボタンに切り換わります。

お知らせ

- [運用時間] の範囲は、[コンテンツ登録] 画面 / [コンテンツ編集] 画面の [開始時刻] と同じかそれ以前、および [終了時刻] と同じかそれ以降を指定してください。[コンテンツ登録] 画面 / [コンテンツ編集] 画面について、詳しくは "[コンテンツ登録] 画面 / [コンテンツ編集] 画面" (23 ページ) をご覧ください。

【コンテンツ登録】画面 / 【コンテンツ編集】画面

【コンテンツ登録】画面は、タイムテーブルにコンテンツを登録する場合に、コンテンツごとに表示されます。
【コンテンツ編集】画面は、タイムテーブルに登録したコンテンツの設定を変更する場合に、コンテンツごとに表示されます。

【コンテンツ登録】画面 / 【コンテンツ編集】画面に表示される項目は、共通です。

ここでは、【コンテンツ登録】画面を例に説明しています。

1 コンテンツ名 円型配光1
2 開始時刻 08時 00分 00秒
3 ● 終了時刻 08時 02分 00秒
4 ○ 再生時間 00時間 02分 00秒
5 映像効果 オフ(映像効果なし)
6 色設定 中
7 決定

静止画コンテンツを登録する場合

1 コンテンツ名 HDMI
2 開始時刻 08時 00分 00秒
3 ● 終了時刻 11時 00分 00秒
4 ○ 再生時間 03時間 00分 00秒
6 色設定 中
7 決定

動画コンテンツを登録する場合

1 コンテンツ名 playlist01
2 開始時刻 08時 00分 00秒
3 ● 終了時刻 08時 02分 00秒
4 ○ 再生時間 00時間 02分 00秒
6 色設定 中
7 表示
8 決定

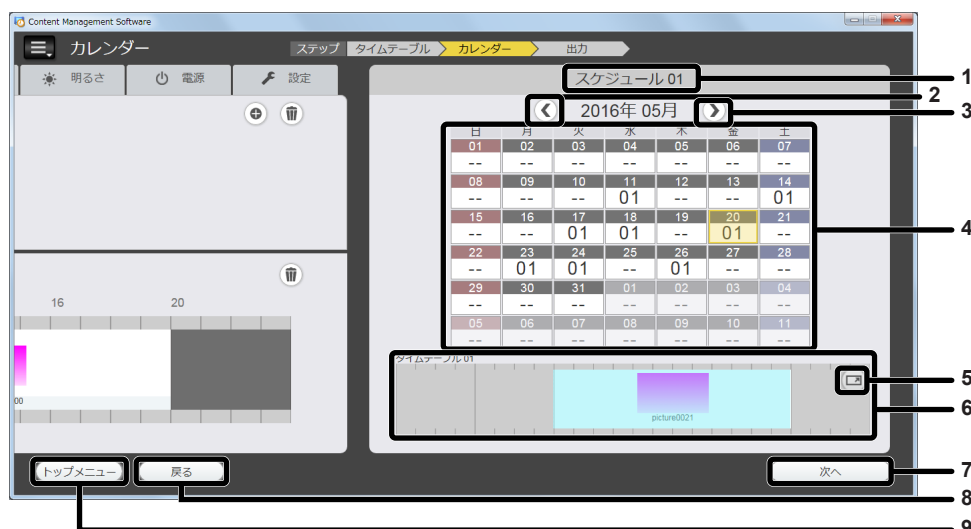
プレイリストを登録する場合

- 【コンテンツ名】**
選択しているコンテンツ名を表示します。
- 【開始時刻】**
コンテンツの再生を開始する時刻を設定します。
- 【終了時刻】**
ラジオボタンを選択のうえ、コンテンツの再生を終了する時刻を設定します。
- 【再生時間】**
ラジオボタンを選択のうえ、コンテンツの再生を行う時間を設定します。
- 【映像効果】**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 【色設定】**
この機器では対応していません。設定は本体側で無視されます。
- 【決定】 ボタン**
クリックすると、設定の内容を確認します。
- 【表示】 ボタン**
クリックすると、【プレイリスト編集】画面が表示されます。設定項目の内容について、詳しくは“タイムテーブルを編集する” (P.35 ページ) をご覧ください。

お知らせ

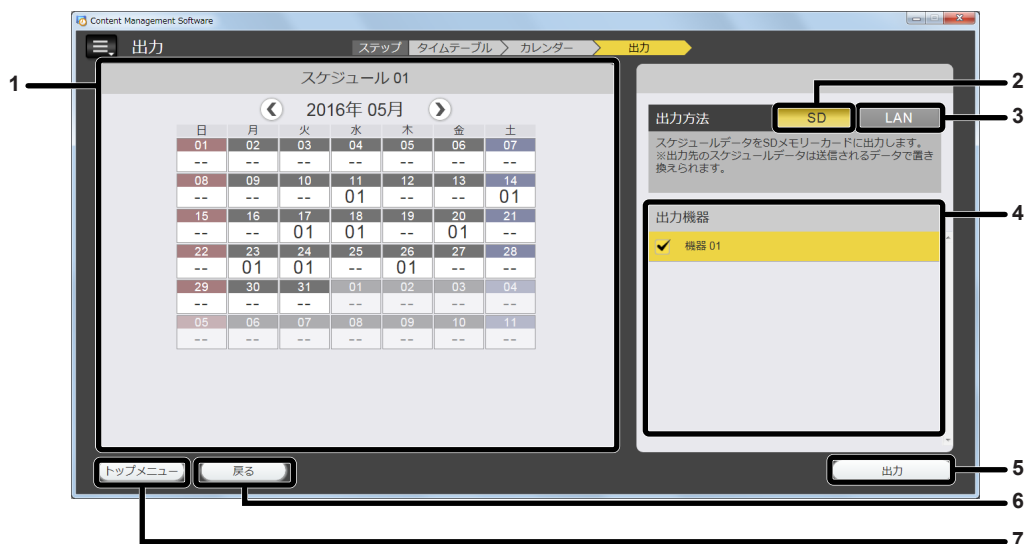
- 【コンテンツ登録】画面 / 【コンテンツ編集】画面の【開始時刻】および【終了時刻】は、【運用時間】の範囲内で指定してください。【運用時間】について、詳しくは“【設定】タブ画面” (P.22 ページ) をご覧ください。

[カレンダー] 画面



- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 スケジュール名
作成 / 編集中の「スケジュール名」を表示します。 2 前月へ移動
前月のカレンダーを表示します。 3 次月へ移動
次月のカレンダーを表示します。 4 カレンダー
タイムテーブルを設定するカレンダーを表示します。 5 拡大表示ボタン
タイムテーブルの拡大画面を表示します。 | <ol style="list-style-type: none"> 6 プレビュー
設定した日に登録されているタイムテーブルを表示します。 7 [次へ] ボタン
クリックすると、[出力] 画面に移動します。 8 [戻る] ボタン
クリックすると、[タイムテーブル] 画面に移動します。 9 [トップメニュー] ボタン
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。 |
|---|--|

[出力] 画面



- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 [カレンダー] 画面
選択した日に設定したタイムテーブルが表示されます。 2 [SD]
スケジュールのデータを、コンピューターまたは SD カード、もしくは USB メモリーに出力します。 3 [LAN]
スケジュールのデータを、LAN 経由で機器に直接出力します。 | <ol style="list-style-type: none"> 4 [出力機器]
登録されている機器が一覧で表示されます。 5 [出力]
スケジュールを出力します。 6 [戻る] ボタン
クリックすると、[カレンダー] 画面に戻ります。 7 [トップメニュー] ボタン
クリックすると、トップメニュー画面に移動します。 |
|--|--|

コンテンツの登録について

コンテンツを追加する

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。



2 コンテンツを追加したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

- すでに設定されているスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。
- 新規にスケジュールを作成する場合は、【新規作成】を選択してください。新規でスケジュールを作成する場合について、詳しくは「スケジュールを新規に作成する」(39 ページ)をご覧ください。

3 【タイムテーブル】画面に移動する

- 【カレンダー】画面の下の【戻る】ボタンをクリックすると、【タイムテーブル】画面に移動します。

4 コンテンツ一覧の⊕をクリックする

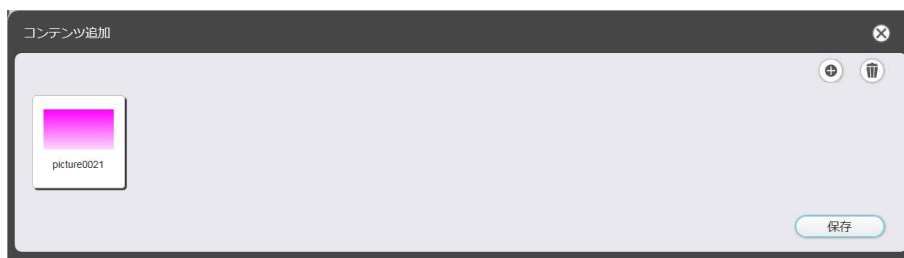
- ファイル選択画面が表示されます。

5 ファイル選択画面で登録するコンテンツ（1 ファイル単位）を選択し、【開く】ボタンをクリックする



6 【コンテンツ名】と【再生時間】を入力し、【決定】ボタンをクリックする

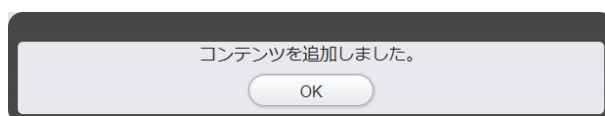
- 【コンテンツ追加】画面に登録されます。
- 【再生時間】は、静止画コンテンツの場合のみ入力できます。



- 続けてコンテンツを追加する場合は、【コンテンツ追加】画面の⊕をクリックして、コンテンツを登録してください。

7 登録するコンテンツの追加が完了したら [保存] ボタンをクリックする

8 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



お知らせ

- コンテンツは 1 つのスケジュールに対して、コンテンツの種類ごとにそれぞれ最大 500 個まで登録できます。
- コンテンツ名欄に名称を入力しないで [決定] ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されているコンテンツのファイル名で保存されます。
- すでにコンテンツが登録されている場合の手順です。はじめてコンテンツを登録する場合について、詳しくは“コンテンツを登録する” (🔍 12 ページ) をご覧ください。
- 動画ファイルによっては、コンテンツの周囲に枠が追加される場合があります。

コンテンツを編集する

[タイムテーブル] 画面に登録されている静止画 / 動画ファイルの設定を編集します。

1 トップメニュー画面で [作成・編集] メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

2 編集したいスケジュールを選択し、[決定] ボタンをクリックする

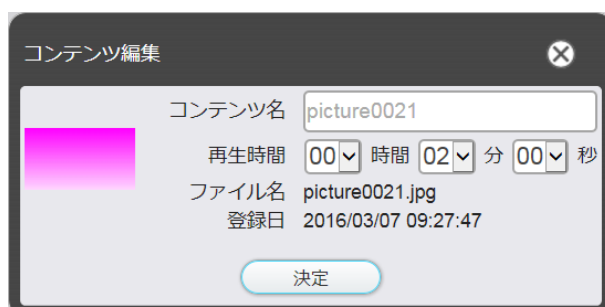
- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

3 [タイムテーブル] 画面に移動する

- [カレンダー] 画面の下の [戻る] ボタンをクリックすると、[タイムテーブル] 画面に移動します。

4 コンテンツ一覧の編集したいコンテンツをクリックする

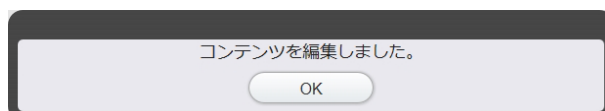
- [コンテンツ編集] 画面が表示されます。



5 [コンテンツ名]、[再生時間] を変更し、[決定] ボタンをクリックする

- 静止画コンテンツの場合は [コンテンツ名] と [再生時間] が、動画コンテンツの場合は [コンテンツ名] が変更できます。

6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



お知らせ

- プレイリストの内容を変更する場合については、“プレイリストを編集する” (🔍 30 ページ) をご覧ください。

コンテンツを再生する

コンテンツ一覧に表示されたコンテンツをダブルクリックすると、そのコンテンツをコンピューター上で再生することができます。

動画の場合はメディアプレーヤーなどの動画再生アプリで、静止画の場合は標準のビューワーなど、ファイルをエクスプローラーなどからダブルクリックしたときと同じように、コンテンツが表示されます。

お知らせ

- フォトビューワーでコンテンツを表示させた場合、フォトビューワーのメニューから「削除」を選択しないでください。削除した場合、コンテンツマネジメントソフトウェアの動作保証はいたしません。

コンテンツを削除する

不要になったコンテンツを削除します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

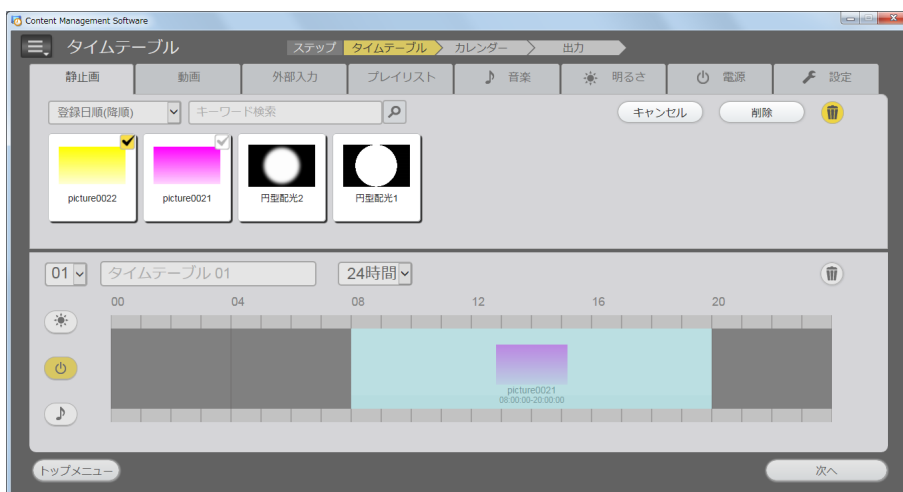
- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する” (🔍 26 ページ) をご覧ください。

2 コンテンツ一覧の🗑️をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

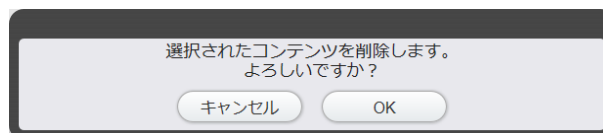
3 削除するコンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。
- 選択したコンテンツにチェックマークが付きます。



4 [削除] ボタンをクリックする

5 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択したコンテンツが削除されます。

お知らせ

- 削除対象のコンテンツがタイムテーブルやプレイリストで使用されている場合は、そのコンテンツを削除することはできません。
- 静止画コンテンツの [円形配光 1] と [円形配光 2] は削除できません。

プレイリストを作成する

複数の静止画 / 動画コンテンツをまとめて 1 つのコンテンツとして登録します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する” (👁️ 26 ページ) をご覧ください。

2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

3 コンテンツ一覧の ⊕ をクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。



4 [プレイリスト編集] 画面の中からプレイリストに登録するコンテンツを選択する

- プレイリストに登録するコンテンツを、画面下部のプレイリスト上にドラッグ & ドロップします。



5 コンテンツをプレイリストに登録する

- [コンテンツ登録] 画面で、[再生時間] を設定し、[決定] ボタンをクリックします。

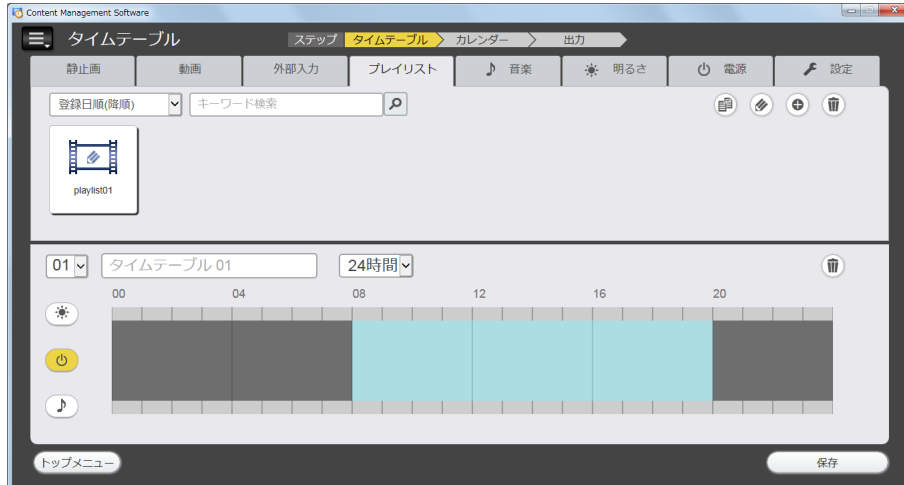


6 [プレイリスト名] 欄にプレイリスト名を入力する

- [プレイリスト名] 欄に名称を入力してください。最大 24 文字まで入力できます。

7 [保存] ボタンをクリックする

- プレイリストが作成されます。



お知らせ

- プレイリストには、映像コンテンツ（静止画 / 動画）のみ登録できます。
- 1つのプレイリストには、最大 100 のコンテンツが登録できます。
- プレイリストは、スケジュールごとに最大 500 個まで登録できます。
- プレイリスト名を入力せずに [保存] ボタンをクリックすると、プレイリスト名の入力画面が表示されます。プレイリスト名を入力し、[決定] ボタンをクリックしてください。

プレイリストを編集する

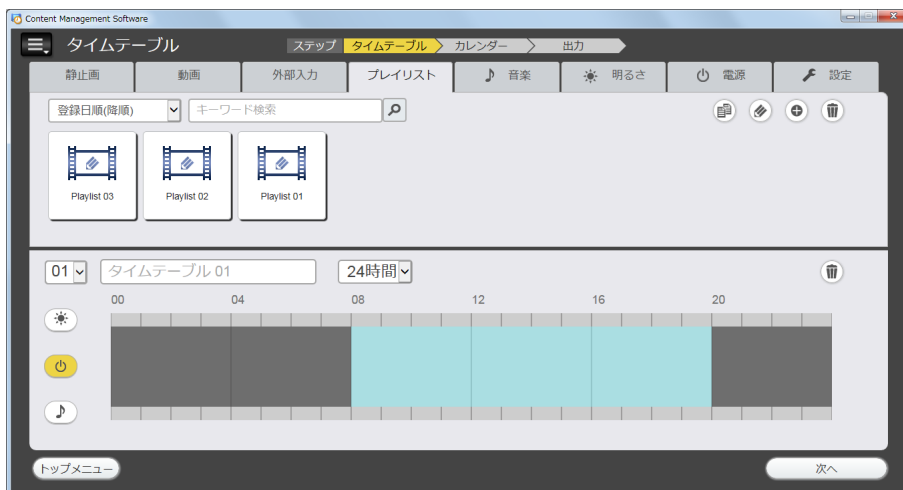
登録済みのプレイリストの内容を編集します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”（[26 ページ](#)）をご覧ください。

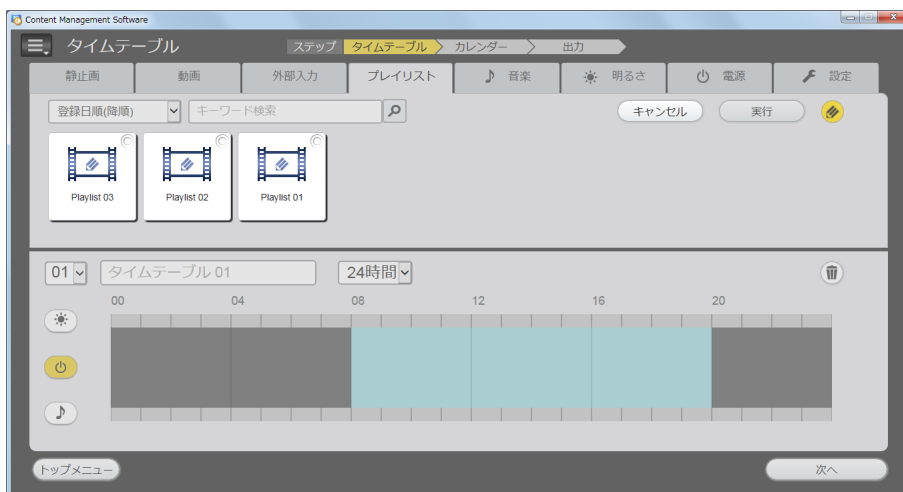
2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。



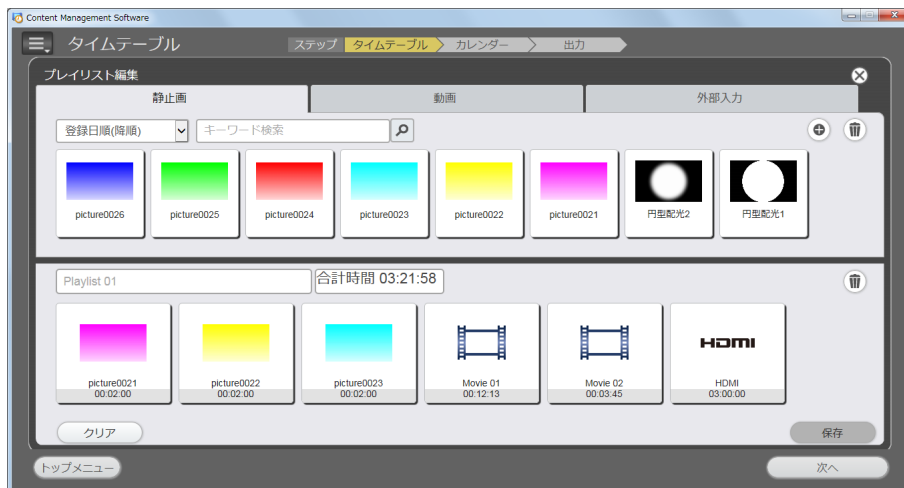
3 コンテンツ一覧の [編集] をクリックする

- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



4 編集するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。



5 プレイリストを編集する

- コンテンツを追加する場合は、“プレイリストを作成する” (👉 28 ページ) と同様の操作をしてください。
- コンテンツを削除する場合は、“プレイリストに登録したコンテンツを削除する” (👉 31 ページ) をご覧ください。
- コンテンツの設定を変更する場合は、“プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更する” (👉 32 ページ) をご覧ください。

6 [保存] ボタンをクリックする

- 編集したプレイリストがスケジュールに登録されます。

プレイリストに登録したコンテンツを削除する

プレイリストに登録したコンテンツを削除します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する” (👉 26 ページ) をご覧ください。

2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。

3 コンテンツ一覧の👉をクリックする

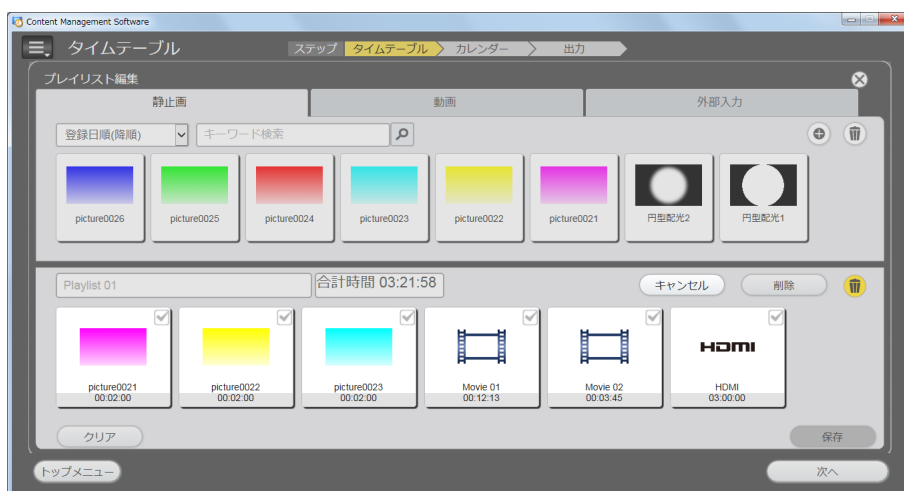
- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

4 編集するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。

5 [プレイリスト編集] 画面の🗑️をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



6 削除するコンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

7 [削除] ボタンをクリックする

8 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択したコンテンツがプレイリストから削除されます。
- [プレイリスト編集] 画面の [保存] ボタンをクリックすると、編集したプレイリストがスケジュールに登録されます。

プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更する

プレイリストに登録したコンテンツの設定を変更します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する” (👁️ 26 ページ) をご覧ください。

2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。

3 コンテンツ一覧の🗑️をクリックする

- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。

4 編集するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- [プレイリスト編集] 画面が表示されます。

5 プレイリスト上で、設定を変更するコンテンツをクリックする

- [コンテンツ編集] 画面が表示されます。



6 [再生時間] を変更し、[決定] ボタンをクリックする

- 再生時間の設定を変更します。
- プレイリスト上のコンテンツの設定が変更されます。
- [プレイリスト編集] 画面に戻って [保存] ボタンをクリックすると、編集したプレイリストがスケジュールに登録されます。

プレイリストを複製する

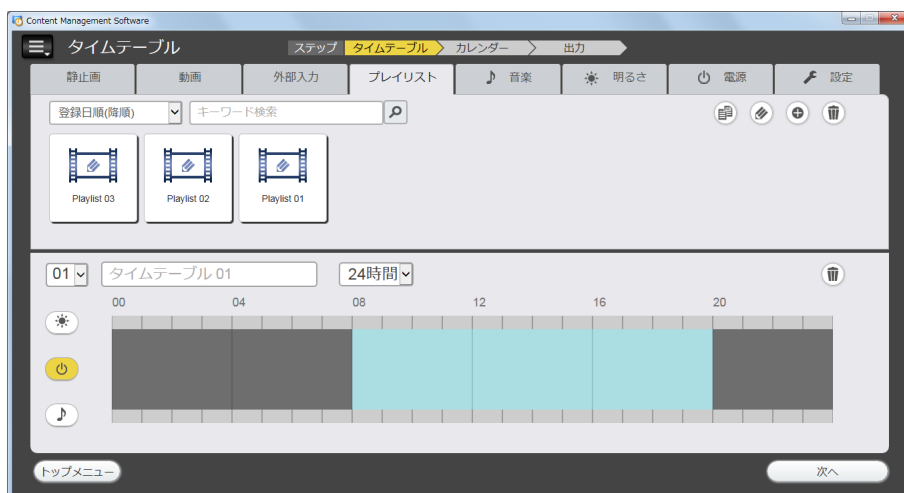
登録済みのプレイリストを複製します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する” (26 ページ) をご覧ください。

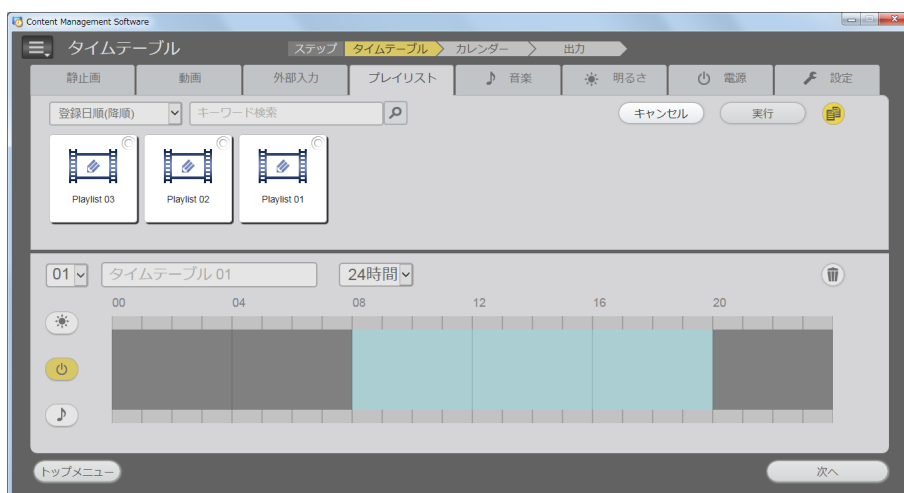
2 [タイムテーブル] 画面で、[プレイリスト] タブをクリックする

- コンテンツ一覧にプレイリストの一覧が表示されます。



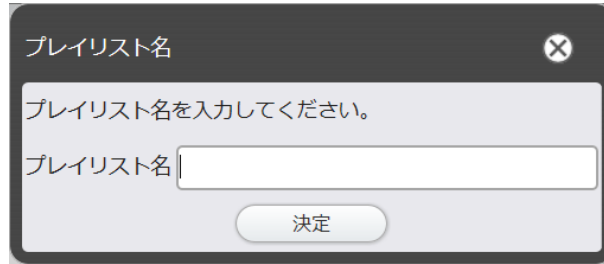
3 コンテンツ一覧の [複製] ボタンをクリックする

- 選択モードになります。
- 選択モードを解除する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。



4 複製するプレイリストを選択し、[実行] ボタンをクリックする

- プレイリスト名入力画面が表示されます。



The screenshot shows a dialog box titled "プレイリスト名" (Playlist Name) with a close button (X) in the top right corner. The main text inside the dialog says "プレイリスト名を入力してください。" (Please enter the playlist name.). Below this is a text input field with the label "プレイリスト名" and a cursor. At the bottom of the dialog is a button labeled "決定" (OK).

5 プレイリスト名を入力し、[決定] ボタンをクリックする

- プレイリスト名は、最大 24 文字まで入力できます。
- 複製したプレイリストがコンテンツ一覧に表示され、スケジュールに登録されます。

タイムテーブルの編集について

タイムテーブルを編集する

タイムテーブルにコンテンツを登録したり、タイムテーブル名を変更したりすることができます。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

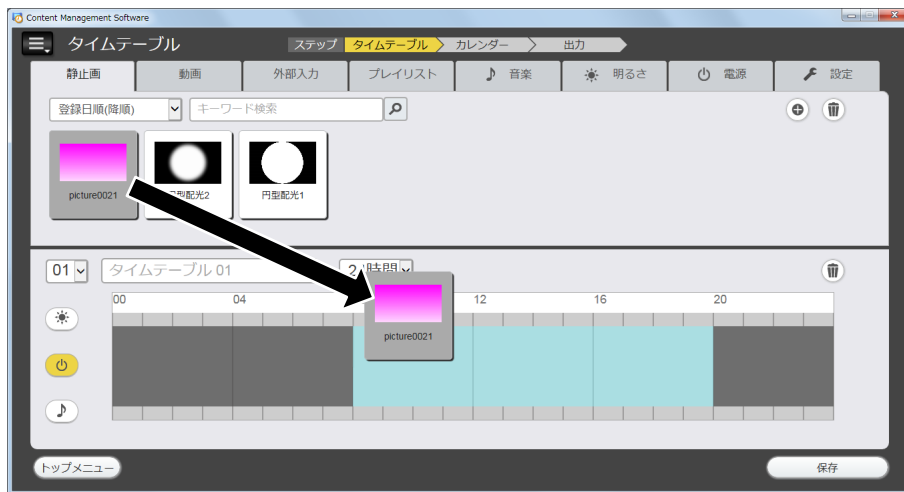
- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”（[👁️ 26 ページ](#)）をご覧ください。

2 コンテンツ種類タブの中からタイムテーブルに登録するコンテンツのタブをクリックする

- クリックすると、コンテンツ一覧の表示が切り換わります。

3 コンテンツをタイムテーブルに登録する

- タイムテーブルに登録するコンテンツを、コンテンツ一覧から画面下部のタイムテーブル上にドラッグ & ドロップします。



4 各種設定を行い、[決定] ボタンをクリックする

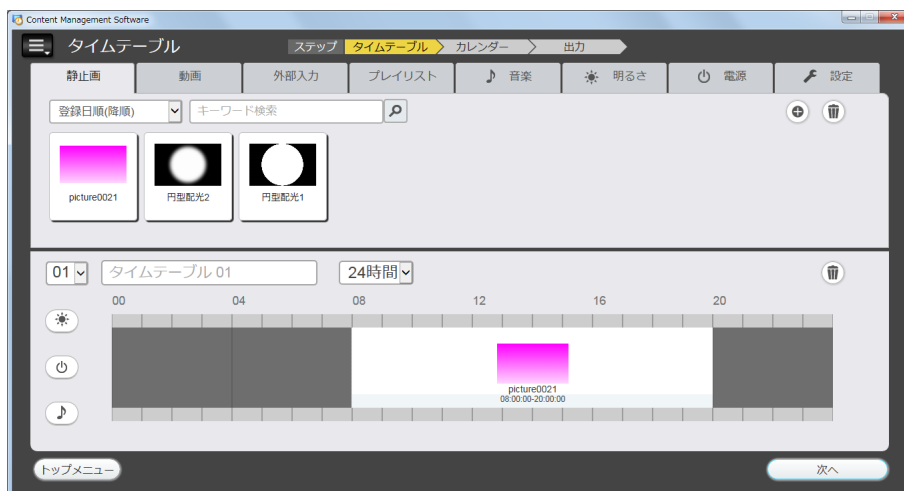
- タイムテーブルにコンテンツが登録されます。
- 続けてコンテンツを登録する場合は、手順 2 に戻って操作してください。

5 タイムテーブル名を入力する

- タイムテーブル名欄に名称を入力してください。タイムテーブル名は、最大 24 文字まで入力できます。

6 [保存] ボタンをクリックする

- 作成したタイムテーブルがスケジュールに登録されます。
- タイムテーブル登録時に、タイムテーブル管理番号が自動的に付与されます。
- 続けてタイムテーブルを作成する場合は、“タイムテーブルを新規に作成する” (👉 36 ページ) をご覧ください。



お知らせ

- タイムテーブル名欄に名称を入力しないで [保存] ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されている初期名称で保存されます。
- [日替時刻] で設定した 1 日の開始時刻をまたいでタイムテーブルにコンテンツを登録することはできません。[日替時刻] は、[設定] タブ画面で設定できます。(👉 22 ページ)
- 静止画コンテンツの [円形配光 1] と [円形配光 2] については非対応フォーマットのため、機器で再生することはできません。

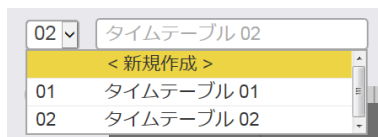
タイムテーブルを新規に作成する

タイムテーブルを新規に作成します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する” (👉 26 ページ) をご覧ください。

2 タイムテーブル管理番号欄をクリックし、[<新規作成>] を選択する



- 新しいタイムテーブルが表示されます。タイムテーブルにコンテンツを登録する方法について、詳しくは“タイムテーブルを編集する” (👉 35 ページ) をご覧ください。

お知らせ

- タイムテーブルはスケジュールごとに最大 99 個まで登録できます。
- 1 つのタイムテーブルには、コンテンツの種類ごとにそれぞれ最大 100 個のコンテンツを登録できます。

タイムテーブルに登録した映像コンテンツを削除する

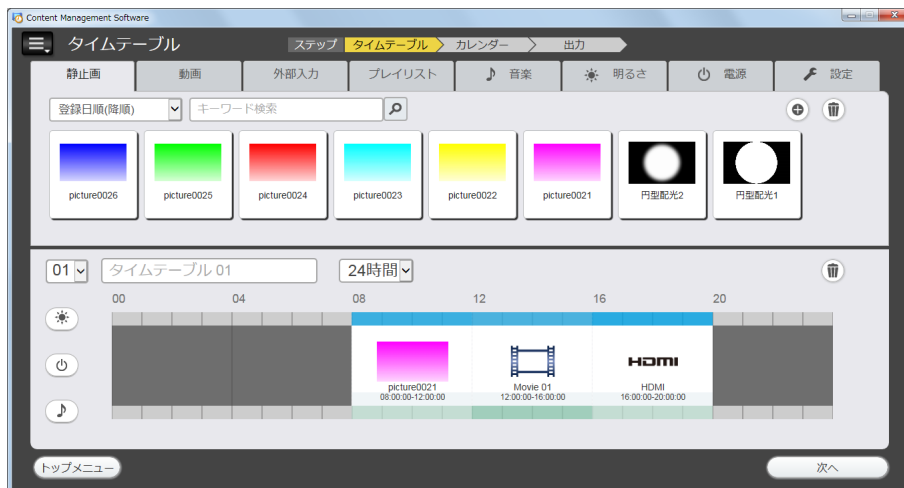
タイムテーブルに登録されている映像コンテンツ (静止画 / 動画コンテンツ、プレイリスト) を削除します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する


- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する” (👉 26 ページ) をご覧ください。

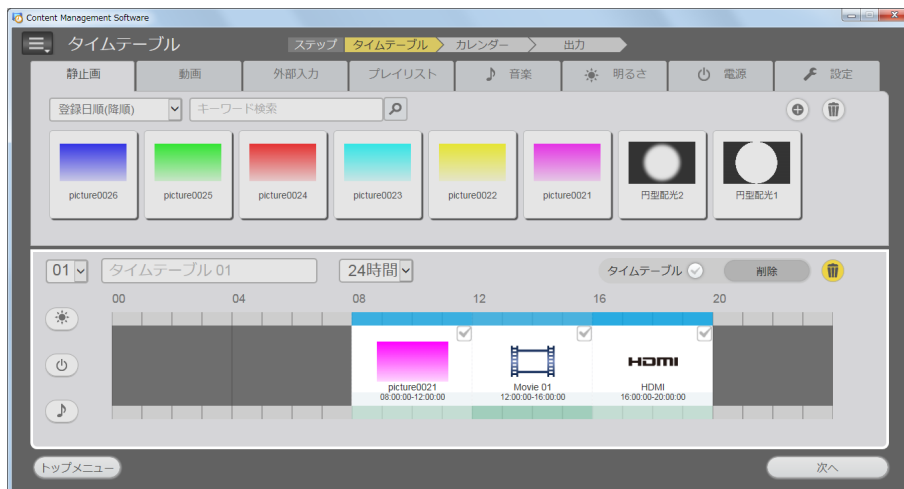
2 タイムテーブルの、、を非選択状態にする

- 黄色になっているアイコンがある場合は、そのアイコンをクリックして選択を解除してください。



3 タイムテーブルのをクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度をクリックしてください。



4 削除する映像コンテンツを選択する

- 複数のコンテンツを選択できます。

5 [削除] ボタンをクリックする

6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

- 選択した映像コンテンツがタイムテーブルから削除されます。
- タイムテーブルからコンテンツを削除しても、そのコンテンツはスケジュールから削除されません。

タイムテーブルを削除する

登録されているタイムテーブルを削除します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”（[👁 26 ページ](#)）をご覧ください。

2 タイムテーブル管理番号欄をクリックし、削除したいタイムテーブルを選択する

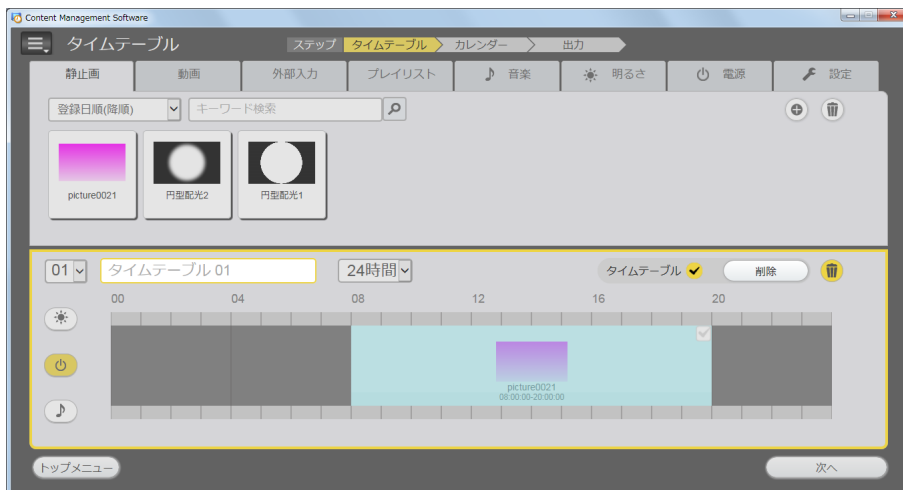
- 選択したタイムテーブルが表示されます。

3 タイムテーブルの🗑️をクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度🗑️をクリックしてください。

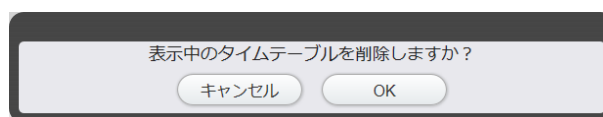
4 [タイムテーブル] 欄にチェックを入れる

- タイムテーブルを削除できる状態になります。
- タイムテーブルに登録されているコンテンツを削除する場合は、[タイムテーブル] 欄のチェックをはずしてください。



5 [削除] ボタンをクリックする

6 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択したタイムテーブルが削除されます。

お知らせ

- 削除対象のタイムテーブルがカレンダーに登録されている場合は、そのタイムテーブルを削除することはできません。

タイムテーブルに登録したコンテンツの設定を変更する

タイムテーブルに登録されているコンテンツの設定を変更します。

1 [タイムテーブル] 画面を表示する

- [タイムテーブル] 画面の表示方法について、詳しくは“コンテンツを編集する”（[👁 26 ページ](#)）をご覧ください。

2 タイムテーブル上で、設定を変更するコンテンツをクリックする

- 設定を変更するコンテンツごとに、[コンテンツ編集] 画面が表示されます。

3 各種設定を行い、[決定] ボタンをクリックする

- タイムテーブルに登録されたコンテンツの設定が更新されます。

スケジュールの編集について

作成済みのスケジュールの複製や削除を行うことができます。

スケジュールを新規に作成する

スケジュールを新規に作成します。

お知らせ

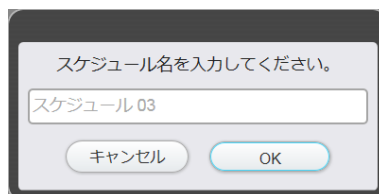
- 作成済みのスケジュールが存在する場合の手順になります。

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

2 新規作成をクリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。



3 スケジュール名を入力し、【OK】ボタンをクリックする

- [タイムテーブル] 画面が表示されます。

お知らせ

- スケジュールは最大 99 個まで登録できます。
- スケジュール名を入力しないで【OK】ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されている初期名称で保存されます。

スケジュール名を変更する

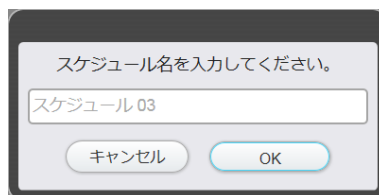
スケジュール名を変更します。

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

2 スケジュール一覧でスケジュール名を変更したいスケジュールを右クリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。



3 スケジュール名を入力し、【OK】ボタンをクリックする

- スケジュール名が変更されます。

お知らせ

- スケジュール名を変更しないで【OK】ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されているスケジュール名のままで保存されます。

スケジュールを複製する

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

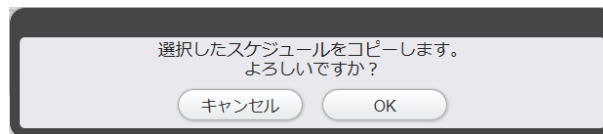
- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。



2 スケジュール一覧でコピーしたいスケジュールを選択する

3 スケジュール一覧のをクリックする

4 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



5 スケジュール名を入力し、[OK] ボタンをクリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。スケジュールの名称を入力してください。
- スケジュールがコピーされます。

お知らせ

- トップメニュー画面の【確認】メニューから【スケジュールで確認】をクリックして表示されるスケジュール一覧でも、スケジュールを複製することができます。
- スケジュール名を入力しないで [OK] ボタンをクリックすると、あらかじめ設定されている名称（「スケジュール名」 + 「のコピー」）で保存されます。

スケジュールを削除する

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

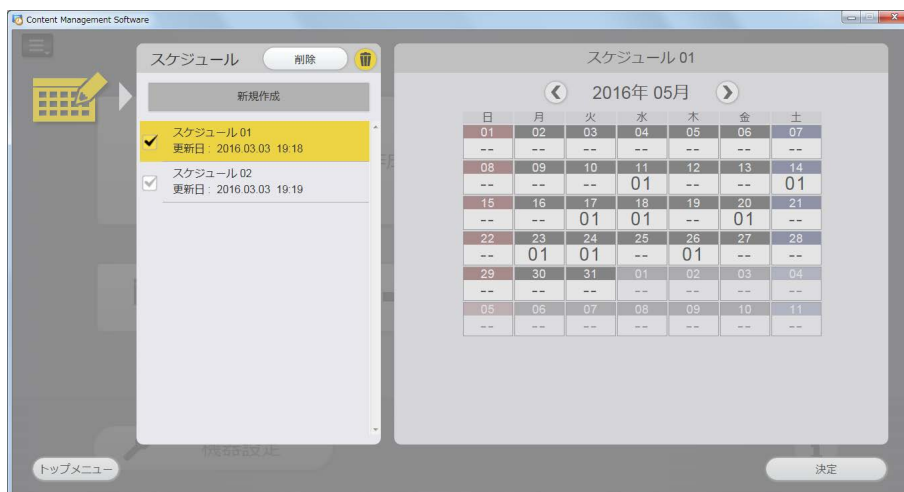
- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

2 スケジュール一覧のをクリックする

- 削除モードになります。
- 削除モードを解除する場合は、再度をクリックします。

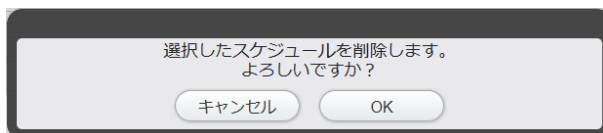
3 削除したいスケジュールを選択する

- 選択したスケジュールに黄色い枠とチェックマークが表示されます。
- 複数のスケジュールを選択できます。
- 選択を解除する場合は、選択したスケジュールのチェックをはずしてください。



4 [削除] ボタンをクリックする

5 確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックする



- 選択したスケジュールが削除されます。

お知らせ

- トップメニュー画面の [確認] メニューから [スケジュールで確認] をクリックして表示されるスケジュール一覧でも、スケジュールを削除することができます。

カレンダーの設定について

タイムテーブルをカレンダーに設定する

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

2 編集したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

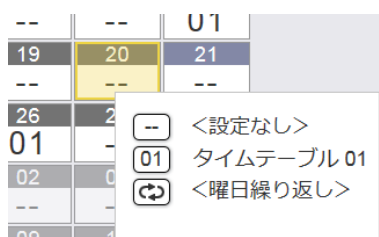
3 カレンダーで、タイムテーブルを設定する日をクリックする

- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、選択状態になっている日を再度クリックします。

15	16	17	18	19	20	21
--	--	01	01	--	--	--

4 タイムテーブルを設定する

- 選択状態の日付で右クリック、もしくはタッチ操作の長押しを行い、サブメニューを表示します。
- 設定したいタイムテーブルを選択し、クリックします。
- 設定を解除する場合は、【<設定なし>】を選択します。



お知らせ

- タイムテーブルは、一度に複数の日付に設定することができます。複数の日付を選択した後、最後に選択した日付でサブメニューを表示させ、設定したいタイムテーブルを選択してクリックすると、選択した日付に対して、同じタイムテーブルを設定することができます。

複数選択と複数時の設定について

複数の日を選択するには、個別に日を選択する方法と、連続した日をまとめて選択する方法があります。

お知らせ

- 複数選択できる範囲は、カレンダーに表示されている月のみです。

個別に日を選択する場合

詳しくは、“タイムテーブルをカレンダーに設定する” (👁️ 42 ページ) をご覧ください。

連続した日をまとめて選択する場合

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

2 編集したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

3 まとめて選択したい最初の日をクリックする

- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、選択状態になっている日を再度クリックします。

4 「Shift」キーを押しながら、まとめて選択したい最後の日をクリックする

- 選択した期間のすべての日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、「Shift」キーを押したまま、選択状態になっている日を再度クリックします。

5 タイムテーブルを設定する

- 選択状態の日付で右クリック、もしくはタッチ操作の長押しを行い、サブメニューを表示します。
- 設定したいタイムテーブルを選択し、クリックします。
- 設定を解除する場合は、[<設定なし>]を選択します。
- 選択した期間のすべての日に、サブメニューから選択したタイムテーブルが設定されます。設定方法について、詳しくは“タイムテーブルをカレンダーに設定する”（☞ 42 ページ）をご覧ください。

【曜日繰り返し設定】について

曜日ごとに毎週同じタイムテーブルを設定します。この場合、スケジュールの登録期間の制限はありません。

1 トップメニュー画面で【作成・編集】メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

2 編集したいスケジュールを選択し、【決定】ボタンをクリックする

- 編集したいスケジュールを選択すると、そのスケジュールの内容がカレンダーに表示されます。

3 カレンダーで、タイムテーブルを設定する日をクリックする

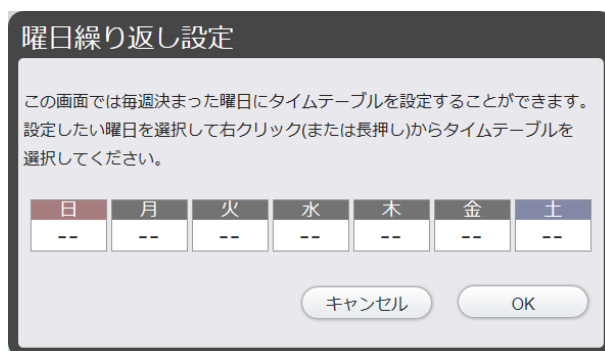
- クリックした日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。
- 選択状態を解除する場合は、選択状態になっている日を再度クリックします。

4 選択状態になった日を右クリック、もしくはタッチ操作の長押しをする

- サブメニューが表示されます。

5 [<曜日繰り返し>] を選択する

- 【曜日繰り返し設定】画面が表示されます。



6 タイムテーブルを設定したい曜日を選択する

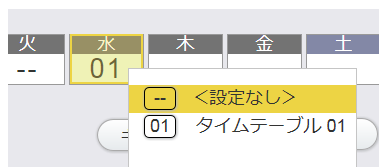
- クリックした曜日に黄色い枠が表示され、選択状態になります。

7 選択状態になった曜日を右クリック、もしくはタッチ操作の長押しをする

- サブメニューが表示されます。

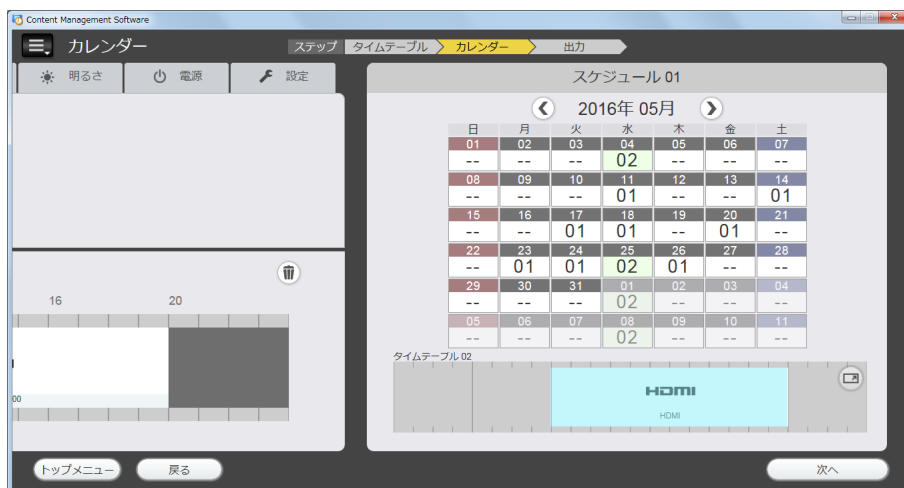
8 サブメニューで設定したいタイムテーブルを選択する

- 設定を解除する場合は、[<設定なし>]を選択します。



9 [OK] ボタンをクリックする

- 設定した曜日のすべての日に、設定したタイムテーブルの管理番号が表示されます。



お知らせ

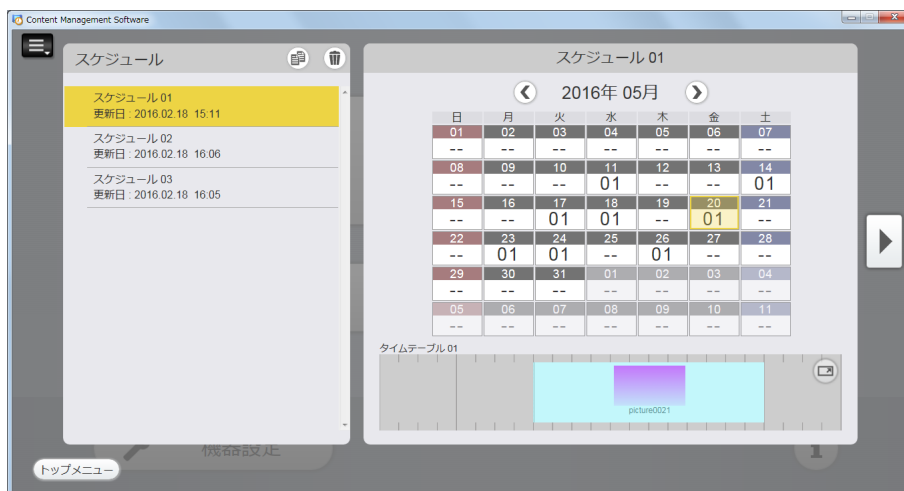
- [曜日繰り返し設定] でタイムテーブルを設定している曜日でも、個別にタイムテーブルが設定されていれば、個別に設定されているタイムテーブルが優先されます。[曜日繰り返し設定] の設定を優先したい場合は、個別のタイムテーブルの設定を解除してから設定してください。

タイムテーブルの拡大表示について

カレンダーに設定されているタイムテーブルを拡大して表示することができます。

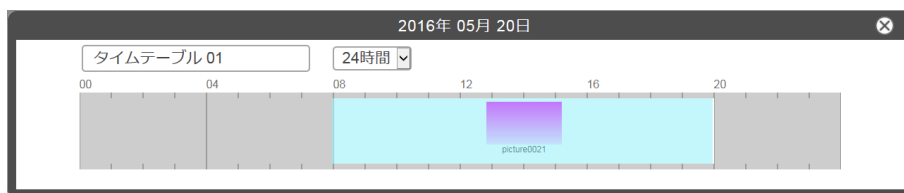
1 カレンダーから拡大表示したい日付を選択する

- 選択した日付のタイムテーブルが、カレンダーの下部に表示されます。



2 タイムテーブルの [拡大] ボタンをクリックする

- タイムテーブルが拡大して表示されます。



- 拡大表示を終了する場合は、[閉じる] ボタンをクリックしてください。

作成済みのスケジュールを出力する

作成済みのスケジュールを、SD、または LAN の 2 通りの方法で出力できます。

[出力] 画面について、詳しくは “[出力] 画面” (👁️ 24 ページ) をご覧ください。

LAN 経由で機器に直接出力する場合は、あらかじめ出力機器のネットワーク情報を登録しておいてください。詳しくは、“出力機器の情報を登録する” (👁️ 54 ページ) をご覧ください。

1 トップメニュー画面で [出力] メニューをクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。



2 スケジュール一覧で出力したいスケジュールを選択する

3 [▶] ボタンをクリックする

- [出力] 画面が表示されます。
選択したスケジュールを、どの機器に対してどのように出力するかを設定します。



4 出力方法と出力機器を選択する

- 作成したスケジュールに対して、出力方法と出力機器を選択します。選択した方法と機器は黄色く表示されます。また、選択した機器にはチェックマークが付きます。

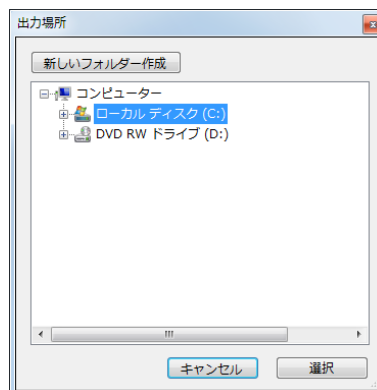


5 [出力] ボタンをクリックする

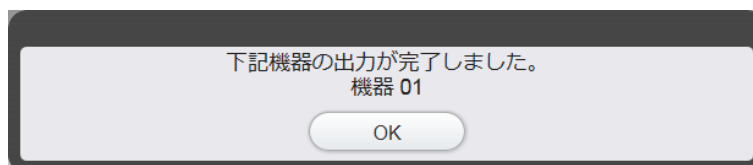
- 出力方法と出力機器を選択し、[出力] ボタンをクリックします。

■ [SD] の場合

- [出力] ボタンをクリックする
 - 出力場所の選択画面が表示されます。



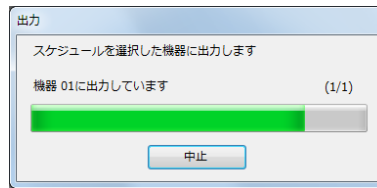
- 出力場所を選択し、[選択] ボタンをクリックする
 - 選択場所にスケジュールが出力され、出力完了の確認画面が表示されます。
 - 出力場所にリムーバブルメディアを選択した場合、確認画面が表示されます。SD カードもしくは USB メモリーを挿入して、[OK] ボタンをクリックしてください。



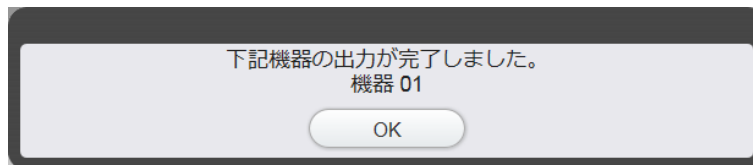
■ [LAN] の場合

i) [出力] ボタンをクリックする


- 選択した機器のネットワーク設定を經由して、出力が可能かどうかのチェックを行います。



- 出力が完了したら、出力完了の確認画面が表示されます。



お知らせ

- LAN 経由で出力する場合、機器と接続するには、機器側での設定（「LAN 制御」アプリケーションソフトの「コマンド制御」を ON に設定し、「サイネージプレイヤー」アプリケーションソフトを起動）が必要となります。「LAN 制御」アプリケーションソフトおよび「サイネージプレイヤー」アプリケーションソフトについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- [ユーザー名] と [パスワード] は、機器の「LAN 制御」アプリケーションソフトで設定されている [ユーザー名] と [パスワード] を入力してください。
- LAN 経由でデータを送信する場合、コンテンツのファイル名は最大 50 文字までとなります。それ以上の場合はファイル名を短くしていただくか、SD カードもしくは USB メモリーに出力してご使用ください。
- 機器のサイネージプレイヤーでは、保存先ごとに再生の優先度が設定されています。優先される順番は、以下のとおりです。
 1. USB メモリー
 2. SD カード
 3. 内蔵メモリー
- 以前出力したデータが出力先に設定されている場合は、以前のデータが新しく出力したデータに置き換わります。
- 前回別のスケジュールで出力した機器に対しては、機器名の右端に  が表示されます。
- LAN 経由で出力中に、機器でスケジュールの再生を開始した場合、その機器の動作保証はいたしません。
- スケジュールのサイズによっては、出力が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- LAN 経由で出力が完了した時点、または本体で USB メモリー、SD カードを読み込んだ時点で開始時刻を過ぎているプレイリスト以外のコンテンツは、次のコンテンツ開始時刻まで再生されません。すぐに再生を行う場合、その時点が含まれるスケジュールは、プレイリストとして登録してください。

作成したスケジュールの内容を確認する

コンテンツマネジメントソフトウェアで作成・保存されているスケジュールの設定状態を確認できます。確認方法は、日付から選択する方法と、スケジュールから選択する方法の2通りがあります。

日付を選択して確認する場合

どの機器にどのようなタイムテーブルが設定されているかを、日付ごとに確認できます。

1 トップメニュー画面で【確認】メニューをクリックする

- 【確認】メニュー画面が表示されます。

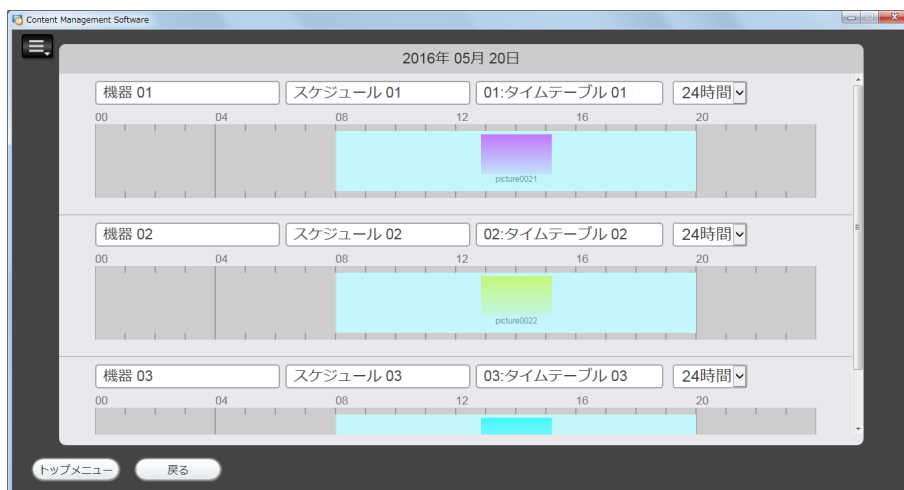
2 【日付で確認】をクリックする

- カレンダーが表示されます。



3 確認したい日付を選択し、【確認】ボタンをクリックする

- 選択した日に設定されているタイムテーブルが、機器ごとに表示されます。
- 他の日付を確認する場合は、【戻る】ボタンをクリックし、カレンダーに戻って日付を選択します。



スケジュールを選択して確認する場合

日付ごとに設定されているタイムテーブルを確認できます。

1 トップメニュー画面で【確認】メニューをクリックする

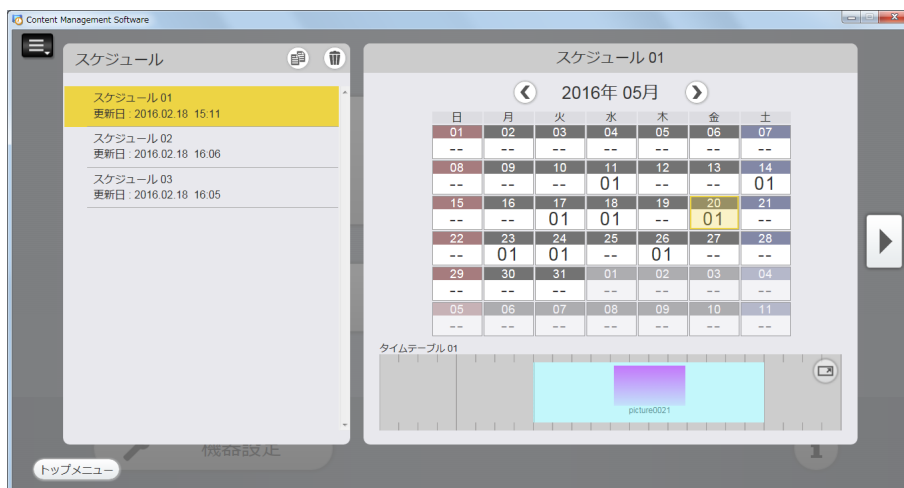
- 【確認】メニュー画面が表示されます。

2 【スケジュールで確認】をクリックする

- 画面左側にスケジュール一覧が、画面右側にカレンダーが表示されます。

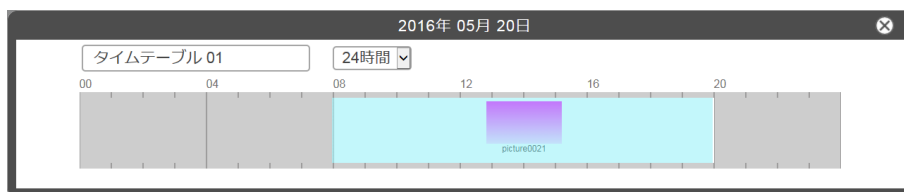
3 スケジュール一覧で確認したいスケジュールを選択する

- 選択したスケジュールの内容を、カレンダーで確認できます。



4 カレンダーで確認したい日付をクリックする

- タイムテーブルを設定している日付をクリックすると、カレンダーの下にタイムテーブルが表示されます。
- タイムテーブルの [拡大] ボタンをクリックすると、タイムテーブルが拡大して表示されます。



5 [▶] ボタンをクリックする

- [前回出力履歴] 画面が表示されます。
選択したスケジュールが、前回どの機器にどの出力方法で出力されたかを確認できます。



- 他のスケジュールを確認する場合は、[◀] ボタンをクリックし、スケジュール一覧に戻ってスケジュールを選択します。

スケジュールを読み込む

コンテンツマネージメントソフトウェアでは、作成済みのスケジュールを読み込んで編集することができます。

作成済みのデータを読み込む

次のデータを、新しいスケジュールとして読み込んで、編集できます。

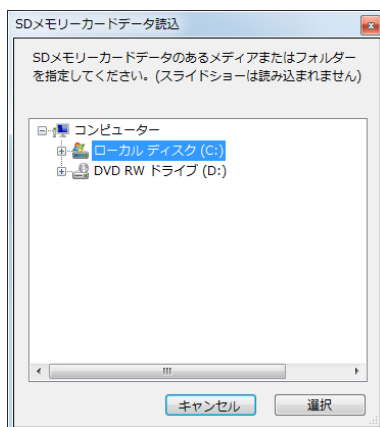
- [出力] メニューから出力方法に [SD] を選択して出力したデータ

1 トップメニュー画面で [読込] メニューをクリックする

- [読込] メニュー画面が表示されます。

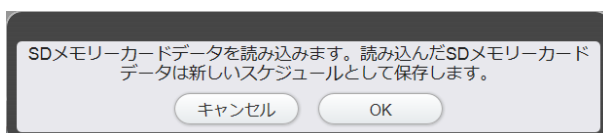
2 [SD メモリーカードデータ] をクリックする

- 読み込むデータを選択する画面が表示されます。



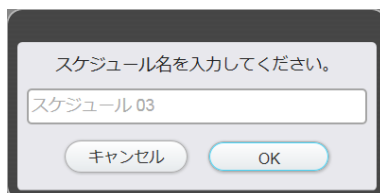
3 読み込みたいデータがあるメディア、またはフォルダーを選択し、[選択] ボタンをクリックする

- 「PRIVATE」フォルダーのあるメディア、またはフォルダーを選択してください。「PRIVATE」フォルダーについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- 新しいスケジュールとして保存するための確認画面が表示されます。



4 [OK] ボタンをクリックする

- スケジュール名の入力画面が表示されます。

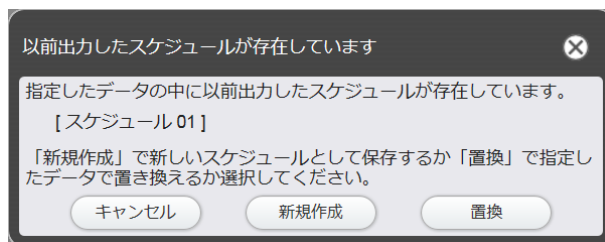


5 スケジュール名を入力し、[OK] ボタンをクリックする

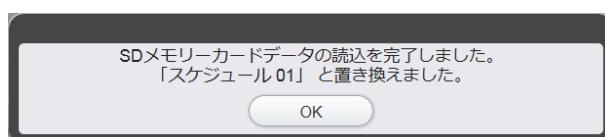
- SD カードもしくは USB メモリーのデータの読み込みが完了します。

■手順 3 で、次の確認画面が表示された場合

- 以前出力したスケジュールが存在する場合に、新しいスケジュールとして作成するか、スケジュールを選択したデータで置き換えるかを選択します。
新しいスケジュールとして作成する場合は [新規作成] ボタンを、スケジュールを選択したデータで置き換える場合は [置換] ボタンをクリックしてください。



- [新規作成] ボタンをクリックした場合、手順 4 のスケジュール名の入力画面が表示されるので、そのまま手順 5 に進んでください。
- [置換] ボタンをクリックした場合、スケジュールの置き換えが完了した後に確認画面が表示されるので、[OK] ボタンをクリックしてください。



お知らせ

- SD カードおよび USB メモリーのデータのサイズによっては、読み込みが完了するまでに時間がかかる場合があります。

別のコンピューターにデータを移行する

コンテンツマネージメントソフトウェアは、異なるコンピューターへデータを移行することができます。コンテンツマネージメントソフトウェアが管理するデータ一式を、「移行データ」として一括出力させたり、一括読み込みさせたりもできます。また、現在使用しているコンテンツやスケジュールすべてを、コンテンツマネージメントソフトウェアをインストールしている別のコンピューターへ移行することもできます。

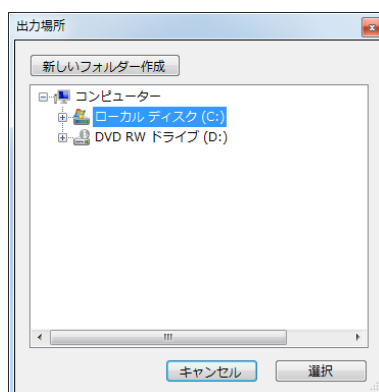
移行データを出力する

1 トップメニュー画面で [データ移行] メニューをクリックする

- [データ移行] メニュー画面が表示されます。

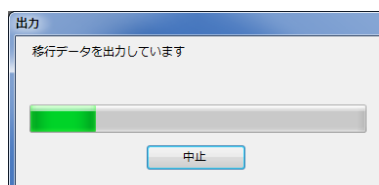
2 [出力] をクリックする

- 出力先を選択する画面が表示されます。

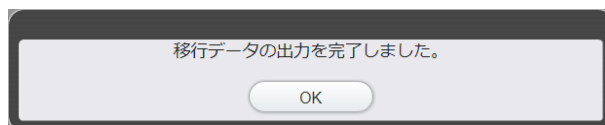


3 出力先のフォルダを指定し、[選択] ボタンをクリックする

- 選択できる出力先のフォルダは、次のとおりです。
コンピューター、ネットワーク共有フォルダ / ドライブ、リムーバブルメディア



- 出力が完了したら、出力完了の確認画面が表示されます。



4 [OK] ボタンをクリックする

- 移行データの作成が完了します。
- データのファイルサイズが 2 GB 以上の場合、移行データのファイルは複数に分割されます。

お知らせ

- 移行データには、タイムテーブルに登録されているコンテンツや各種設定情報など、該当スケジュールに関するすべての情報が含まれます。
- スケジュールのサイズによっては、出力が完了するまでに時間がかかる場合があります。また、出力先にリムーバブルメディアを指定した場合も、時間がかかる場合があります。

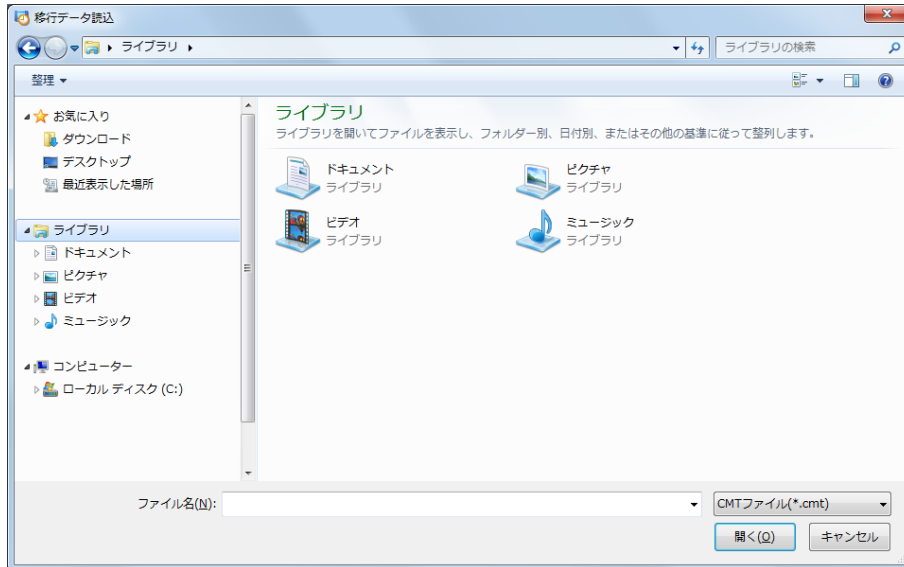
移行データを読み込む

1 トップメニュー画面で [データ移行] メニューをクリックする

- [データ移行] メニュー画面が表示されます。

2 [読込] をクリックする

- 移行データを選択する画面が表示されます。



3 読み込みたいデータを選択し、[開く] ボタンをクリックする

4 [OK] ボタンをクリックする

- 移行データの読み込みが完了します。
- 複数に分割されたファイルの場合は、最初の 1 つだけが表示されます。

お知らせ

- 移行データのサイズによっては、読み込みが完了するまでに時間がかかる場合があります。

出力機器の情報を登録・変更する

スケジュールを指定した機器に LAN 経由で出力する場合は、あらかじめ出力機器のネットワーク情報を登録しておいてください。また、あらかじめ機器側で「サインエイププレーヤー」アプリケーションソフトを起動しておいてください。

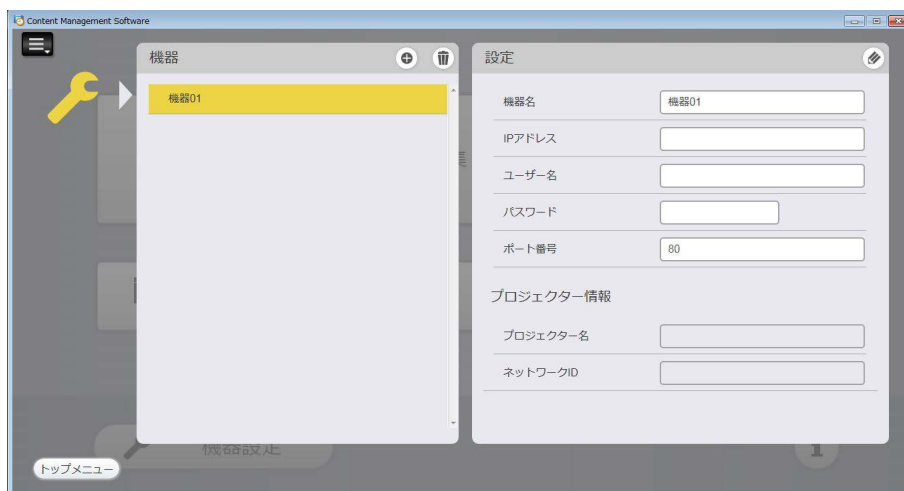
お知らせ

- 機器を登録していない状態でも、[出力機器] に [機器 01] という機器が用意されています。
[機器 01] には、[機器名] のみが登録されています。LAN 経由で指定した機器に直接出力したい場合は、機器の設定を行ってください。
- 機器は最大 99 台まで登録できます。

出力機器の情報を登録する

1 トップメニュー画面で [機器設定] メニューをクリックする

- 画面左側に機器一覧が、画面右側に設定内容が表示されます。



2 編集モードにする

- 機器情報を編集する場合は、[設定] の [設定] アイコンをクリックします。
- 機器情報を追加する場合は、機器一覧で [追加] アイコンをクリックします。

3 [機器名]、[IP アドレス]、[ユーザー名]、[パスワード]、[ポート番号] を入力する

- 出力機器のネットワーク情報を登録します。
- [ポート番号] の初期値は 80 です。この機器の場合、8082 を設定してください。
- [ユーザー名] と [パスワード] は、機器の「LAN 制御」アプリケーションソフトで設定されている [ユーザー名] と [パスワード] を入力してください。「LAN 制御」アプリケーションソフトについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。

4 [確認] ボタンをクリックする

- 登録した出力機器のネットワーク情報が正しく入力されているかどうかを、機器と通信して確認します。
出力機器との接続確認が正常に行われると、[プロジェクター名] および [ネットワーク ID] が表示されます。
- 通信を行うためには、機器側で「サインエイププレーヤー」アプリケーションソフトが起動している必要があります。
- ネットワーク接続に失敗した旨の確認画面が表示された場合は、[OK] ボタンをクリックします。
出力機器のネットワーク情報を再度確認し、正しい情報を入力してください。

5 [保存] ボタンをクリックする

- 作業中の内容を保存して、編集モードを終了します。
- 作業中の内容を保存せずに編集モードを終了する場合は、[キャンセル] ボタンまたは [設定] アイコンをクリックします。

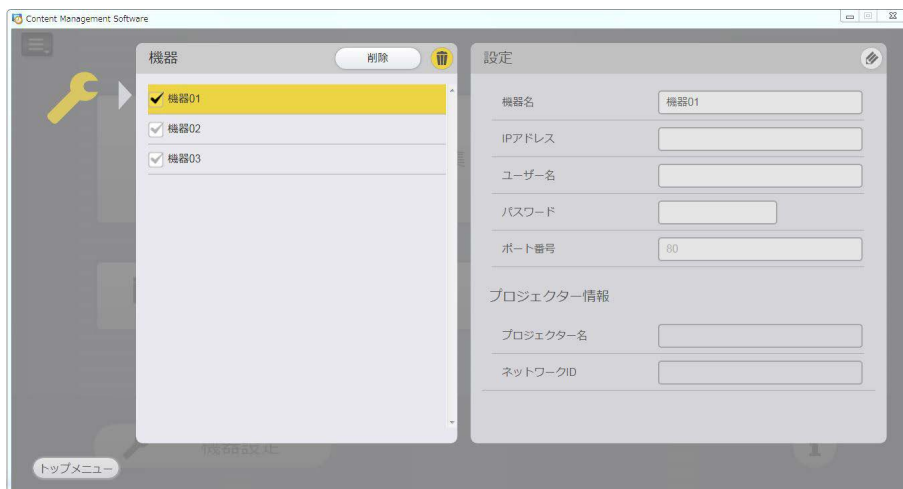
出力機器の情報を変更する

登録されている出力機器の情報を変更できます。

- 1 **トップメニュー画面で【機器設定】メニューをクリックする**
 - 画面左側に機器一覧が、画面右側に設定内容が表示されます。
- 2 **機器一覧で登録情報を変更したい機器をクリックする**
- 3 **🔧をクリックする**
 - 編集モードになります。
- 4 **登録情報を変更する**
 - [機器名]、[IP アドレス]、[ユーザー名]、[パスワード]、[ポート番号] を変更します。
 - 出力機器側でディスプレイ名を変更した場合は、[プロジェクター情報取得] ボタンをクリックし、情報が取得できたら手順 6 に進んでください。
- 5 **【確認】 ボタンをクリックする**
 - 登録した出力機器のネットワーク情報が正しく入力されていると、[プロジェクター名] および [ネットワーク ID] が表示されます。
 - ネットワーク接続に失敗した旨の確認画面が表示された場合は、[OK] ボタンをクリックします。出力機器のネットワーク情報を再度確認し、正しい情報を入力してください。
- 6 **【保存】 ボタンをクリックする**
 - 作業中の内容が保存され、編集モードを終了します。
 - 作業中の内容を保存せずに編集モードを終了する場合は、[キャンセル] ボタンまたは🔧をクリックします。

出力機器の情報を削除する

- 1 **トップメニュー画面で【機器設定】メニューをクリックする**
 - 画面左側に機器一覧が、画面右側に設定内容が表示されます。
- 2 **機器一覧で🗑️をクリックする**
 - 削除モードになります。
 - 削除モードを解除する場合は、再度🗑️をクリックします。
- 3 **削除したい機器を選択する**
 - 選択した機器に黄色い枠とチェックマークが表示されます。
 - 複数の機器を選択できます。



- 4 **【削除】 ボタンをクリックする**
- 5 **確認画面が表示されるので、【OK】 ボタンをクリックする**
 - 選択した機器が削除されます。

ソフトウェア情報を確認する

コンテンツマネージメントソフトウェアの名称、バージョン、著作権表示や、使用しているオープンソースソフトウェアなどのライセンスを確認できます。

1 トップメニュー画面で ボタンをクリックする

- 情報画面が表示されます。



困ったときは

■コンテンツが登録できない

- 静止画 / 動画などのコンテンツは、機器で再生が可能かどうかを登録時にチェックしています。登録できない場合は、ファイルの拡張子、フォーマット、コーデックを確認してください。詳しくは、“スケジュールで利用できるファイル” (👁 6 ページ) をご覧ください。

■機器で動画などのコンテンツがなめらかに再生されない

- 機器で使用する SD カードおよび USB メモリーのデータ転送速度が遅い製品の場合は、動画を正常に再生できない場合や、静止画の表示に時間がかかる場合があります。使用する SD カードおよび USB メモリーのスピードクラスを確認してください。
(スピードクラス : Class10 を推奨)

■LAN 経由での出力がうまくできない

- ご使用のコンピューターの LAN アダプターが使用できる状態かどうかを確認してください。コンピューターの設定で、セキュリティソフトや無線 LAN アダプターの場合に無線 LAN アダプターのユーティリティソフトがインストールされていると、機器と接続できない場合があります。詳しくは、“接続に必要なコンピューター環境” (👁 7 ページ) をご覧ください。
- 無線 LAN をご使用の場合、電波環境によっては、LAN 経由での出力が正常に完了しないことがあります。電波環境の改善をお試しいただくか、もしくは有線 LAN 経由での出力、または SD カードおよび USB メモリーへの出力をお使いください。無線 LAN の電波環境の改善について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- SD カード、USB メモリーおよび内蔵メモリーの空き容量が不足していないか、SD カード、USB メモリーおよび内蔵メモリー内に「PRIVATE」フォルダーが存在しているかを確認してください。また、機器に挿入された SD カードおよび USB メモリーの書き込み禁止スイッチが解除されているかを確認してください。
- [OpenPort PLATFORM スタンバイ] が [オフ] でスタンバイ状態になっている場合、LAN 経由で出力することはできません。機器の電源を入れて、再度 LAN 経由での出力を実行してください。
- 機器の [コマンド制御] の設定が [OFF] の場合は、LAN 経由で出力することはできません。機器の [コマンド制御] の設定を [ON] に変更して、再度 LAN 経由での出力を実行してください。
- 通信を行うためには、機器側で「サイネージプレーヤー」アプリケーションソフトが起動している必要があります。アプリケーションソフトを起動させて、再度 LAN 経由での出力を実行してください。

■プロジェクター情報の取得に失敗する

- LAN 接続している機器の IP アドレス、ユーザー名、パスワード、ポート番号を確認してください。機器の IP アドレス、ユーザー名、パスワード、ポート番号について、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- [ユーザー名] と [パスワード] は、機器の「LAN 制御」アプリケーションソフトで設定されている [ユーザー名] と [パスワード] を入力してください。「LAN 制御」アプリケーションソフトについて、詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- [OpenPort PLATFORM スタンバイ] が [オフ] でスタンバイ状態になっている場合、プロジェクター情報を取得することはできません。機器の電源を入れて、再度 [プロジェクター情報取得] ボタンをクリックしてください。
- 機器の [コマンド制御] の設定が [OFF] の場合は、プロジェクター情報を取得することはできません。機器の [コマンド制御] の設定を [ON] に変更して、再度 [プロジェクター情報取得] ボタンをクリックしてください。
- 通信を行うためには、機器側で「サイネージプレーヤー」アプリケーションソフトが起動している必要があります。アプリケーションソフトを起動させて、再度 [プロジェクター情報取得] ボタンをクリックしてください。

■コンテンツマネージメントソフトウェアが正しく動作しない

- コンテンツマネージメントソフトウェアでは、ご使用のコンピューターに Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、Microsoft のホームページからダウンロードしてください。
- Internet Explorer 11 より以前のブラウザをご使用の場合は、コンテンツマネージメントソフトウェアの画面レイアウトが崩れてしまったり等、正しく表示されない場合があります。Internet Explorer 11 をインストールしてご使用ください。
- ご使用のコンピューターにて、管理者権限がないアカウントでコンテンツマネージメントソフトウェアをご使用になると、正常に動作しない場合があります。その場合は、管理者権限のアカウントでコンテンツマネージメントソフトウェアをご使用ください。

商標について

- HDMI は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、.NET Framework は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- OpenPort PLATFORM は、パナソニック ホールディングス株式会社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記なき場合でも、これを十分尊重いたします。
また、本文中では® や™ マークは明記していません。

ご 注 意

- 本ソフトウェアおよびこの説明書の一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- 本ソフトウェアおよびこの説明書を運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本ソフトウェアの仕様、およびこの説明書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

パナソニック 業務用ディスプレイサポートセンター

電話 フリー
ダイヤル



0120-872-002

※携帯電話からもご利用いただけます。

営業時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）
9:00～17:30（12:00～13:00は受付のみ）

URL <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/supportcenter/>

- * 文書や電話でお答えすることがあります。また、返事を差しあげるのに時間をいただくことがあります。
- * お電話の際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2022

W1216AM1042 -PS